

富山県立大学食堂増築等電気設備工事

図面リスト					
図面番号	図面名称	縮尺【A1】	図面番号	図面名称	縮尺【A1】
E-00	表紙・図面リスト	—	E-20	火災報知設備 1階平面図【改修後】	1/150
E-01	特記仕様書(共通事項)	—	E-21	高圧単線結線図【改修前】	—
E-02	特記仕様書(電気・給排水・空調)	—	E-22	動力制御盤、電灯分電盤結線図【改修前】	—
E-03	工事区分表	—	E-23	幹線設備 地下1階平面図【改修前】	1/100
E-04	附近見取図、配置図	1/1000	E-24	幹線設備 1階平面図【改修前】	1/150
E-05	高圧単線結線図【改修後】	—	E-25	動力空調設備 1階平面図【改修前】	1/150
E-06	動力制御盤結線図【改修後】	—	E-26	照明器具姿図【改修前】	—
E-07	電灯分電盤結線図【改修後】	—	E-27	電灯設備 1階平面図【改修前】	1/150
E-08	幹線設備 地下1階平面図【改修後】	1/100	E-28	コンセント設備 1階平面図【改修前】	1/150
E-09	幹線設備 1階平面図【改修後】	1/150	E-29	電話・情報・テレビ 1階平面図【改修前】	1/150
E-10	動力空調設備 1階平面図【改修後】	1/150	E-30	放送設備 1階平面図【改修前】	1/150
E-11	照明器具姿図【改修後】	—	E-31	火災報知設備 1階平面図【改修前】	1/150
E-12	電灯設備 1階平面図【改修後】	1/150			
E-13	非常照明・誘導灯設備 1階平面図【改修後】	1/150			
E-14	コンセント設備 1階平面図【改修後】	1/150			
E-15	厨房詳細図(幹線、コンセント)【改修後】	1/ 50			
E-16	厨房器具リスト(参考)	—			
E-17	電話・情報・テレビ 1階平面図【改修後】	1/150			
E-18	放送設備 1階平面図【改修後】	1/150			
E-19	火災報知設備 系統図【改修後】	—			

富山県立大学食堂増築等電気設備工事	富山県建築設計監理協同組合	業務名	富山県立大学食堂増築等電気設備工事	管理技術者	1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇	図面番号	E-00
	一級建築士事務所知事登録 (14) 32号	図面名	表紙・図面リスト	縮尺	(A1) - (A3) -		

富山市安住町7番1号	電話 (076) 432 - 9785
理事長 中川 潔	
管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	

<p>・電気設備 工事種目 (○印をつけたものを適用する。)</p> <p>○電灯設備 ○動力設備 ○消防設備 ○受変電設備 ○電力貯蔵設備 ○発電設備 ○情報通信設備 ○構内交換設備 ○映像音響設備 ○拡声設備 ○テレビ共同受信設備 ○テレビ共同受信設備 ○監視カメラ設備 ○防犯・入室管理設備 ○火災報知設備 ○構内配電・通信線路</p>	<p>・給排水衛生設備 工事種目 (○印をつけたものを適用する。)</p> <p>・衛生器具設備 ・給水設備 ・排水設備 ・給湯設備 ・消火設備 ・消火器設備 ・厨房設備 ・ガス設備 ・さく井設備 ・融雪設備 ・浄化槽設備</p>	<p>・空調設備 工事種目 (○印をつけたものを適用する。)</p> <p>・空気調和機設備 ・空調ダクト設備 ・ボイラー及び付属機器設備 ・冷熱機設備 ・換気設備 ・換気ダクト設備 ・排煙設備 ・排煙ダクト設備 ・自動制御設備</p>																																																																																																																													
<p>○電気設備</p> <p>①呼び線及び予備配管 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニル被覆電線を入れる。埋込分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合(25)を1本、5個の場合(25)を2本、天井まで立上げる。分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面上P管で記載している場合であっても、立上り部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長にわたって接地線を設置する。</p> <p>②電線本数、管路等 ③金属管の塗装 ④フラッシュプレート 5 再使用機器 6 保温、結露防止 ⑦高圧交流遮断器 8 消火器 9 電話機への配線 10 火災報知設備用総合盤 ⑪ガス漏火災警報装置 12 ハンドホール 13 地中埋設機等 ⑫取付高さ</p> <p>① 次の箇所の露出配管は塗装を行う。 ○ 屋外 (電気室) ○ 機械室内 () ○ 新金属製 ・ ステンレス製 ・ 樹脂製 取外し再使用機器は清掃、絶縁測定の上で取り付ける。 外気に面する壁・天井で、内断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。 操作方式 (・ 電気操作方式 ○ 手動ばね操作方式) 適用範囲 (・ 受変電設備 ○ 発電設備) ・ ABC粉末消火器 号 本 ・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製) ・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製) ・ 内線電話機1台につき、EM-T1EFO.65-20を2mを見込む。 ・ ボタン電話機1台につき、電子ボタン電話用ケーブルEM-EB70.4-40を2mを見込む。 ・ 消火栓箱(別途)に結込 監視方式 ・ 都市ガス ○ LPガス 監視方式 ・ 個別式 ○ 集中監視式 ○ 受変機 (型 級 回路) ○ 火警器と一体 ・ 単独 ○ 既設利用 ・ 標準による (蓋は富山県準入りとする) (1) 地中埋設機 ・ 要 (図示による) ・ 不要 (2) 埋設表示テープ ・ 要 ・ 不要 壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>測 点</th> <th>取付高[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブラケット (一般)</td> <td>床面～中心</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>” (縁場)</td> <td>”</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>” (縁上)</td> <td>縁上端～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>スイッチ (一般)</td> <td>床面～中心</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>” (多機能便所用)</td> <td>”</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>コネクタ、電話用7引口、引込端子 (一般)</td> <td>”</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>” (和室)</td> <td>”</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>” (台上)</td> <td>”</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>コネクタ (土間)</td> <td>床面～中心</td> <td>800～1,300</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器箱 (低圧)</td> <td>床面～上端</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>分電盤、制御盤、実験盤</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500 (上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>開閉器箱</td> <td>”</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>電磁開閉器用押しボタン</td> <td>”</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>接地用端子箱</td> <td>地上、床面～中心</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>試験用接続端子箱</td> <td>床面～下端</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>接地機埋設機</td> <td>地上～中心</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>給油ボックス</td> <td>地上～給油口</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>室内端子盤 (廊下・室内)</td> <td>床面～下端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>中間端子盤 (EPS・電気室)</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>壁付電話機</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>観時計</td> <td>”</td> <td>1,500 (上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>子時計、スピーカ</td> <td>天井下～上端</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>アッテネータ</td> <td>床面～中心</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>表示管</td> <td>天井下～上端</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>発信器 (出退表示用)</td> <td>床面～中心</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>外部受付用インターホン (子機)</td> <td>”</td> <td>標準図による</td> </tr> <tr> <td>壁付インターホン (上記以外)</td> <td>”</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>呼出ボタン (多機能便所用)</td> <td>”</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>覆帽ボタン (”)</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>廊下表示灯 (”)</td> <td>”</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>テレビ機器収納箱</td> <td>天井下～上端</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>火報受変機 (複合盤)</td> <td>床面～操作部</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>副受変機</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>自動通報機器収納箱</td> <td>”</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>発信機</td> <td>”</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>警報ベル</td> <td>”</td> <td>(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td>”</td> <td>(天井高)×0.8</td> </tr> <tr> <td>運動制御器 (自動閉鎖)</td> <td>”</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ検知器 (重ガス)</td> <td>”</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>” (軽ガス)</td> <td>天井面～中心</td> <td>(天井面)-200</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 天井面を基準とする取付高は、天井高さが2,500mmから3,000mmの場合に適用する。 天井高さが3,000mm以上の場合及び機器の使用に支障が生じる場合は、監督員と協議する。 二重床内に配線するEM-UTPケーブルは、用途に応じ色分けすること。 二重床内に設置する器具の位置表示としてマーキングを、直上の天井面に付けること。また、用途に応じ色分けすること。</p>	名 称	測 点	取付高[mm]	ブラケット (一般)	床面～中心	2,100	” (縁場)	”	2,500	” (縁上)	縁上端～中心	150	スイッチ (一般)	床面～中心	1,200	” (多機能便所用)	”	1,200	コネクタ、電話用7引口、引込端子 (一般)	”	400	” (和室)	”	150	” (台上)	”	150	コネクタ (土間)	床面～中心	800～1,300	引込開閉器箱 (低圧)	床面～上端	1,500	分電盤、制御盤、実験盤	床面～中心	1,500 (上端1,900以下)	開閉器箱	”	1,500	電磁開閉器用押しボタン	”	1,200	接地用端子箱	地上、床面～中心	500	試験用接続端子箱	床面～下端	800	接地機埋設機	地上～中心	600	給油ボックス	地上～給油口	1,000	室内端子盤 (廊下・室内)	床面～下端	300	中間端子盤 (EPS・電気室)	床面～中心	1,500	壁付電話機	”	1,300	観時計	”	1,500 (上端1,900以下)	子時計、スピーカ	天井下～上端	100	アッテネータ	床面～中心	1,200	表示管	天井下～上端	100	発信器 (出退表示用)	床面～中心	1,200	外部受付用インターホン (子機)	”	標準図による	壁付インターホン (上記以外)	”	1,100	呼出ボタン (多機能便所用)	”	900	覆帽ボタン (”)	”	1,300	廊下表示灯 (”)	”	2,000	テレビ機器収納箱	天井下～上端	200	火報受変機 (複合盤)	床面～操作部	800～1,500	副受変機	床面～中心	1,500	自動通報機器収納箱	”	800～1,500	発信機	”	800～1,500	警報ベル	”	(天井高)×0.9	表示灯	”	(天井高)×0.8	運動制御器 (自動閉鎖)	”	1,500	ガス漏れ検知器 (重ガス)	”	300	” (軽ガス)	天井面～中心	(天井面)-200	<p>1 衛生器具付属水栓 2 洗面器 3 衛生器具ユニット 4 浴室・シャワーユニット 5 和風大便器耐火カバー</p> <p>1 給水方式 2 配管材料 3 量水器 4 量水器架 5 弁類 6 弁架 7 絶縁継手 8 水栓 9 水栓柱 10 引込納付金等</p> <p>1 排水方式 2 配管材料 3 洗面器等の排水 4 満水試験継手 5 放流納付金等</p> <p>1 配管材料 2 絶縁継手 3 弁類 4 ガス湯沸器 5 ガス湯沸器の接続 6 保温</p> <p>1 消火設備の種類 2 配管材料 3 保温 4 地中埋設機等</p> <p>1 機械室 2 貯油槽施設</p> <p>1 システム 2 機器の寸法 3 機器機能等 図示による。</p> <p>1 使用ガス 2 配管材料 3 ガス集合装置 4 ガスメーター 5 充てん容量 6 転倒防止等 7 地中埋設機 8 漏洩検知装置 9 電気防食 10 引込負担金</p> <p>1 配管材料 2 ノズル・ドレン 3 弁類 4 浄化槽設備</p> <p>1 衛生器具付属水栓 2 洗面器 3 試験運転調整</p> <p>水栓柱を使用する場合、水栓は固定こま式とする。 手洗器は止水栓付とする。 別図による。(ユニット内配管材料共)別図による。 ・ 設ける (ピット内は除く) ・ 設けない</p> <p>1 給水方式 ・ 上水 (・ 水道直結 ・ 高置水槽 ・ 圧力水槽 ・ 加圧給水) ・ 井水 (・ 高置水槽 ・ 圧力水槽 ・ 加圧給水) 給水引込管は水道事業者の指定によるものとし、材質は (・ 図示 ・) とする。 屋内配管 ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PB) ・ 塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 地中埋設配管 ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) ・ 塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ・ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)</p> <p>給水管の最小口径は20mmとする。 井水用の吊りバンド等の支持部は、合成樹脂製の支持受けを使用する。 ・ 観メーター (・ 貸与品 () ・ 子メーター (・ 買取り ()) ・ 水道業者指定品 (・ 貸与品 ・ 買取り) ・ 標準図MC型 ・ 逆止弁の衝撃吸収性はライニング不要とする。 ・ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 図面に記載のない場合の耐圧は下記による。 水道直結部分 JIS又はJV (・ 5K ・ 10K) その他部分 JIS又はJV (・ 5K ・ 10K) ・ 標準図による。 図示の位置に取り付ける。 ・ 台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ・ 水栓柱を使用する場合、水栓は固定こま式とする。(・ ただし屋外に設ける場合は耐寒水栓とする) ・ 合成樹脂製 ・ 要 (・ 別途 ・ 本工事) ・ 不要</p> <p>汚水放流先 (・ 公共下水 ・ 浄化槽 ()) 雑排水放流先 (・ 公共下水 ・ 合併処理浄化槽 ・ 側溝等) 化学排水 () 雑排水 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (DVLV) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 耐火二層管 (VP) 汚水 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (DVLV) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 耐火二層管 (VP) 通気 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 耐火二層管 (VP) 屋外排水 ・ 硬質塩化ビニル管 (VU) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 遠心力鉄筋コンクリート管 (B型)</p> <p>・ 洗面器及び洗面器に直結する排水管寸法は、器具トラップより1サイズアップとする。 ・ 流し台等の床上露出部の配管は、蛇腹管の使用は禁止とする。 図示の位置に取り付ける。 ・ 要 (・ 別途 ・ 本工事) ・ 不要</p> <p>・ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 (呼び径60Su以下は拡管式) ・ 鋼管 (硬質M) 取り付ける (鋼製ボイラ、熱交換器などに異種金属管を接続する場合) 図面に記載のない場合の耐圧は、JIS又はJV 5Kとする。 ・ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 使用するガス (・ 都市ガス ・ 液化石油ガス) 給湯管及び給水管の接続は、ステンレス製フレキシブルチューブを使用してよい。 湯沸器の給排気管 (二重管) の隔べい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5の(イ)・Dとする。</p> <p>・ 屋内消火栓 ・ 連絡送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 不活性ガス消火 ・ 泡消火 ・ 粉末消火 ・ 連絡給水 ・ フード等用簡易自動消火</p> <p>・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (STPG 370 白管 Sch80) (不活性ガス消火) ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) (地中配管用) 原則として保温は行わない。ただし、屋外露出配管 (弁類含む) は防凍保温を行うものとし、仕様は給水管の項による。 1 地中埋設機 ・ 要 (図示による) ・ 不要 2 埋設表示テープ ・ 要 ・ 不要</p> <p>・ ABC粉末消火器 号 本 ・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製) ・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製) ・ ABC粉末消火器 号 本 ・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製) ・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製)</p> <p>・ ドライシステム ・ 概略寸法とする。 図示による。</p> <p>・ 都市ガス (発熱量 ・ MJ/Nm³) ・ 液化石油ガス ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (STPG) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLS) (地中配管用) ・ ガス用ポリエチレン管 (PE) (地中配管用・ローケーティングワイヤー共) ・ 本工事 (本組) ・ 別途工事 ・ 標準図「液化石油ガス容器廻り配管要領」による ・ 設計図による ・ 本工事 ・ 貸与 別途 (・ 50kg ()) × 本 標準図「液化石油ガス容器転倒防止施工要領」の (・ (a) ・ (b)) による。 設置する (埋設シート共) ・ 要 ・ 不要 ・ 要 ・ 不要 ・ 要 (・ 別途 ・ 本工事) ・ 不要</p> <p>送水管 ・ 散水管 ・ 材質は とし、形式は図示による。 ・ 図示による ・ 図面に特記のない場合の耐圧は、JIS又はJV 5Kとする。</p> <p>1 対象人員及び型式等 2 消 毒 剤 3 試験運転調整 浄化槽使用開始3ヶ月後、1回放流水質の測定結果を報告する。</p>	<p>1 設計 温 度 ・ 空気調和設備 2 煙 道 (1) 付属物 (2) ばいじん濃度計 3 ダ ク ト 4 風 量 測 定 口 5 チャンバー 6 ダ ン パ ー 7 配 管 材 料 8 弁 類 9 温 度 計 10 圧 力 計 11 瞬間流量計又は瞬間流量計取付用タッピング 12 油面制御装置 13 遠隔油面指示計 14 絶 縁 継 手 15 保温及び遮音 16 弁類の保護カバー</p> <p>伸縮継手、掃除口の取付位置は図示による。 ばいじん濃度計を (・ 設ける ・ 設けない) ばいじん量測定口は口径90mmとし、取付位置は煙道の直轄部分とする。 ・ 低圧ダクト (・ フラグワッジ工法 ・ コナギワッジ工法 (・ 共振ワッジ ・ スリットワッジ)) ・ 高圧1ダクト (適用範囲は図示による) ・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。 ・ 取付位置は図示による。 ・ 次の位置に取り付ける。(・ 外気ダクト ・ 送気ダクト ・ 空調機の吐出、吸込ダクト ・ 分岐ダクト) 1 内貼を施すチャンバーの表示方法は外付法を示す。 2 空気調和機に取り付けるサプライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設ける。点検口の大きさは図示による。 3 外壁面にガラスに直接取り付けられるチャンパー及びホッパーには排水管(呼び径20)を取付け、屋外又は間接排水に導く。 1 防煙ダンパー 復帰方式 (・ 遠隔 ()) 煙感知器、運動制御器及び配管記録は (・ 別途 ・ 本工事) とする。 2 ピストンダンパー 復帰方式 (・ 遠隔 ()) 冷温水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) 冷却水管 ・ SGP-VA ・ SGP-PA ・ SGP-白 油 管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-黒 屋内配管) ・ 合成樹脂外面被覆配管用炭素鋼鋼管 (PLP 地中埋設) 高気圧管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-黒) 高気圧管 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (STPG370 黒管 Sch40) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) 膨 脹 管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) 冷 媒 管 ・ 断熱材被覆鋼管 ・ 鋼管 ドレン管 ・ VP管 ・ 耐火二層管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) ・ 図示による ・ 図面に特記なき場合の耐圧は、JIS又はJV 5Kとする。 ・ 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。 ・ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 次の位置に取り付ける。なお、温度計は円形指示計とする。 ・ 冷凍機の冷水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り) ・ 吸収冷凍機の冷水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り) ・ ボイラーの温水管 (返り) ・ 空気調和機の冷水管 (送り、返り) 及び三方弁設置後の冷水管 (返り) ・ 熱交換器の温水管 (送り、返り) ・ 冷水水ヘッダー (往)冷水水ヘッダーの各送り管 ・ 空気調和機(パッケージ型を含む)のサプライチャンパー、レタンダクト、外気取り入れダクト及びレタンチャンパー 次の位置に取り付ける。 ・ 冷凍機の冷水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り) ・ 空気調和機の冷水管 (送り、返り) ・ 吸収冷凍機の冷水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り) ・ 熱交換器の温水管 (送り、返り) 次の管に取り付ける。なお、瞬間流量計はビトー管方式によるもので止水コック付とする。 ・ 冷凍機の冷水管及び冷却水管 (送り又は返り) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。 ・ 吸収冷凍水発生機の冷水管及び冷却水管 (送り又は返り) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。 ・ 空気調和機の冷水管 (送り又は返り) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。 ・ 冷水水ヘッダーの (・ 各送り管 ・ 各返り管) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。 制御盤には (・ 遠隔警報 ・ 電機弁制御 ()) の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 図示の位置に取り付ける。 図示の位置に取り付ける。 1 材料・施工順序及び厚さは特記がなければ標準仕様書第2編第3章の表2.3.1～2.3.7による。なお、保温材は原則としてグラスウール保温材を使用するものとし、温水・蒸気・給湯以外の給湯内 (ピット内を含む) 及び屋外多湿箇所はポリスチレンフォーム保温材を使用するものとする。また、排煙ダクト及び煙道はロックウール保温材を使用するものとする。 2 合成樹脂耐火カバーは、(・ シートタイプ ・ ジャケットタイプ) を使用するものとする。 3 井水管の保温種別については冷水管の保温種別によるものとする。 4 標準仕様書第2編3.1.4によるほか、下記による。 ・ 外気取入ダクトの保温要 (・ 全て ()) ・ 排気ダクトの保温要 (・ 外壁から1m ()) ・ 返りダクトの保温要 ・ 隠蔽ダクトのフランジ部(補強を含む)は厚さ25mmの保温を重ね巻きを行うが、保温厚さをフランジ高さ+10mm以上とする。 ・ チャンパー及びダクトの消音内貼り (図示箇所) を施した部分は外部の保温を不要とする。 ・ 暖房する室 (天井内含む) の高気圧管及び分岐管は保温を施す。 ・ 建物内の空気抜き弁までの配管の保温は、(2.3.1.4)の温水管の項による。 ・ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、(2.3.1.5)の排水管の項による。 ・ 露出部の冷媒管の外装は (・ 図示 ・ 保温化粧ケース ・ SUSラッキング) とする。 屋外に保温化粧ケースを使用する場合は、ケース内に水が侵入しないよう必要に応じてシールする。 SUSラッキング内部はポリスチレンフォーム保温筒で保護する。 温水、蒸気、冷水、冷温水用の配管で呼び径65以上の弁、ストレーナ等は、ビス等により容易に着脱できる金属製のカバーによる外装を施す。なお、屋内用は (・ カラー亜鉛鉄板 ・)、屋外及び多湿箇所は (・ ステンレス鋼板 ()) とする。</p>	<p>1 ダ ク ト 2 風 量 測 定 口 3 ダ ン パ ー 4 シールする排気ダクトの系統 5 チャンパー 6 保 温 7 24 時 間 換 気</p> <p>1 ダ ク ト 2 排煙口の形式 3 排煙口開放及び復帰方式 4 排煙風量測定</p> <p>1 システム構成その他 2 電気計装用機材</p> <p>1 機 械 室 2 貯 油 槽 施 設</p> <p>・ 低圧ダクト (・ フラグワッジ工法 ・ コナギワッジ工法 (・ 共振ワッジ ・ スリットワッジ)) ・ 厨房系統の排気用ダクトは、標準仕様書第3.2.2のダクトの板厚の項より1番手厚いものを使用する。 図示した位置に取り付ける。 空気調和設備の当該項目による。 ・ 厨房系統 ・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統 空気調和設備の当該項目による。 次のダクトは保温を行う。 ・ 外気ダクト (図示なき場合は全て。全熱交換ユニットの二次側含む。) ・ 多湿箇所のダクト (範囲は図示による。) ・ 排気ダクトの保温要 (範囲は (・ 外壁から1m ・ 図示による。)) 各居室における、換気量を測定し、必要換気回数以上であることを確認し、監督職員に報告すること。</p> <p>・ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板(厚1.6m) 図示による。 ・ 電気式 (遠隔操作 ・ 要 ・ 不要) ・ ワイヤード 建築設備定期検査業務基準書 (2016年版) (一財)日本建築設備・昇降機センターの排煙風量の検査方法に準じる。</p> <p>図示による。 1 使用する電線類はEM電線とし、規格は標準仕様書第4編4.1.11による。(機器、盤類を除く。) 2 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。 3 天井内隔べいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。</p> <p>・ ABC粉末消火器 号 本 ・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製) ・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製) ・ ABC粉末消火器 号 本 ・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製) ・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製)</p>	<p>業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事</p> <p>管理技術者 1級建築士大登録 第278810号 池 生 崇</p> <p>図面番号 E-02</p> <p>図面名 特記仕様書(電気・給排水・空調) 縮尺 (A1) - (A3) - 担当 原 監修</p>
名 称	測 点	取付高[mm]																																																																																																																													
ブラケット (一般)	床面～中心	2,100																																																																																																																													
” (縁場)	”	2,500																																																																																																																													
” (縁上)	縁上端～中心	150																																																																																																																													
スイッチ (一般)	床面～中心	1,200																																																																																																																													
” (多機能便所用)	”	1,200																																																																																																																													
コネクタ、電話用7引口、引込端子 (一般)	”	400																																																																																																																													
” (和室)	”	150																																																																																																																													
” (台上)	”	150																																																																																																																													
コネクタ (土間)	床面～中心	800～1,300																																																																																																																													
引込開閉器箱 (低圧)	床面～上端	1,500																																																																																																																													
分電盤、制御盤、実験盤	床面～中心	1,500 (上端1,900以下)																																																																																																																													
開閉器箱	”	1,500																																																																																																																													
電磁開閉器用押しボタン	”	1,200																																																																																																																													
接地用端子箱	地上、床面～中心	500																																																																																																																													
試験用接続端子箱	床面～下端	800																																																																																																																													
接地機埋設機	地上～中心	600																																																																																																																													
給油ボックス	地上～給油口	1,000																																																																																																																													
室内端子盤 (廊下・室内)	床面～下端	300																																																																																																																													
中間端子盤 (EPS・電気室)	床面～中心	1,500																																																																																																																													
壁付電話機	”	1,300																																																																																																																													
観時計	”	1,500 (上端1,900以下)																																																																																																																													
子時計、スピーカ	天井下～上端	100																																																																																																																													
アッテネータ	床面～中心	1,200																																																																																																																													
表示管	天井下～上端	100																																																																																																																													
発信器 (出退表示用)	床面～中心	1,200																																																																																																																													
外部受付用インターホン (子機)	”	標準図による																																																																																																																													
壁付インターホン (上記以外)	”	1,100																																																																																																																													
呼出ボタン (多機能便所用)	”	900																																																																																																																													
覆帽ボタン (”)	”	1,300																																																																																																																													
廊下表示灯 (”)	”	2,000																																																																																																																													
テレビ機器収納箱	天井下～上端	200																																																																																																																													
火報受変機 (複合盤)	床面～操作部	800～1,500																																																																																																																													
副受変機	床面～中心	1,500																																																																																																																													
自動通報機器収納箱	”	800～1,500																																																																																																																													
発信機	”	800～1,500																																																																																																																													
警報ベル	”	(天井高)×0.9																																																																																																																													
表示灯	”	(天井高)×0.8																																																																																																																													
運動制御器 (自動閉鎖)	”	1,500																																																																																																																													
ガス漏れ検知器 (重ガス)	”	300																																																																																																																													
” (軽ガス)	天井面～中心	(天井面)-200																																																																																																																													
<p>富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785</p> <p>理事長 中川 潔</p> <p>管理建築士 一級建築士大登録第191311号 篠島弘男</p>	<p>富山県建築設計監理協同組合</p> <p>一級建築士事務所知事登録 (14) 32号</p>	<p>業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事</p> <p>図面名 特記仕様書(電気・給排水・空調) 縮尺 (A1) - (A3) - 担当 原 監修</p>	<p>管理技術者 1級建築士大登録 第278810号 池 生 崇</p> <p>担当 原 監修</p>	<p>図面番号 E-02</p>																																																																																																																											

項	工事区分	建築	電気	空調	衛生	厨房機器	別途	備考
1	コンクリート躯体貫通スリーブ取付	○	○	○	○			各工事に必要なﾌﾟﾗﾝは各々の工事とする
2	同上周囲補強	○						
3	鉄骨貫通スリーブ取付（溶接一体）	○						
4	天井切込み（天井下地含む）	○						
5	同上補強及び補修仕上げ	○						
6	床及び壁面の切込み開口（設備工事関係のもの）	○						
7	同上補強及び補修仕上げ（同上）	○						
8	床下トレンチ及びビット	○						
9	同上換気口	○						
10	床下点検用ハッチ（蓋、枠、縁上部仕上共）	○						
11	天井点検用ハッチ（同上）	○						
12	パイプシャフト点検用ハッチ（同上）	○						
13	発電機及びキュービクル基礎工事（補強筋共）							
14	同上アンカーボルト箱入れ、穴明け							
15	屋内各機器基礎工事（補強筋共）	○						
16	同上アンカーボルト箱入れ、穴明け			○				
17	屋上設置用機器基礎工事（補強筋共）	○						
18	同上アンカーボルト箱入れ、穴明け			○				
19	機械室内消音断熱仕上							
20	コンクリートダクト内消音断熱仕上							
21	シャッター（操作盤、スイッチ、操作線共）	○						
22	同上電源供給及び操作盤への接続工事		○					
23	自動ドア（操作盤、スイッチ、接続共）							
24	同上電源供給及びスイッチへの配管配線							
25	煙感知器連動による防火戸取付	○						
26	同上配管配線、リレーズ取付接続、受信盤取付		○					
27	煙感知器連動によるシャッター自動閉鎖装置	○						
28	同上配管配線、リレーズ取付接続、受信盤取付		○					
29	熱煙感知器連動によるダクト系統自動開放閉鎖装置		○					
30	同上配管配線接続工事		○					
31	液面電極棒（支持固定装置共）				○			
32	同上用リレー（制御盤内蔵）				○			
33	液面電極棒とリレーとの配管配線接続工事				○			
34	屋内消火栓ボックス				○			
35	同上表示ランプ、組込ベル、発信器とその取付工事		○					
36	消火器ボックス	○						設置届は建築主体工事
37	雨水樋及び養生管、ルーフトレーン	○						
38	雨水縦樋末端と側溝又は雨水樹との接続工事				○			
39	雨水会所樹及び雨水排水工事				○			
40	雑排水樹、汚水樹及び排水工事				○			
41	側溝最終樹と排水会所樹との接続工事				○			
42	一般陶器製流し台				○			
43	紙巻器 ペーパータオルフォルダ				○			
44	化粧鏡	○						
45	カーテンボックス、ブラインドボックス	○						
46	カーテンレール							
47	カーテン及びブラインド							
48	外部に面する給排気ガラリ	○						
49	同上ダクト接続用金具			○				
50	ドアガラリ、換気口（内部）	○						
51	外部に面する換気口	○						
52	煙突（点検口共）							
53	煙導又は煙突との接続工事							
54	一般フード（厨房、調理、湯沸室共）			○				
55	外部に面するウェザーカバー			○				
56	壁付け換気扇類			○				

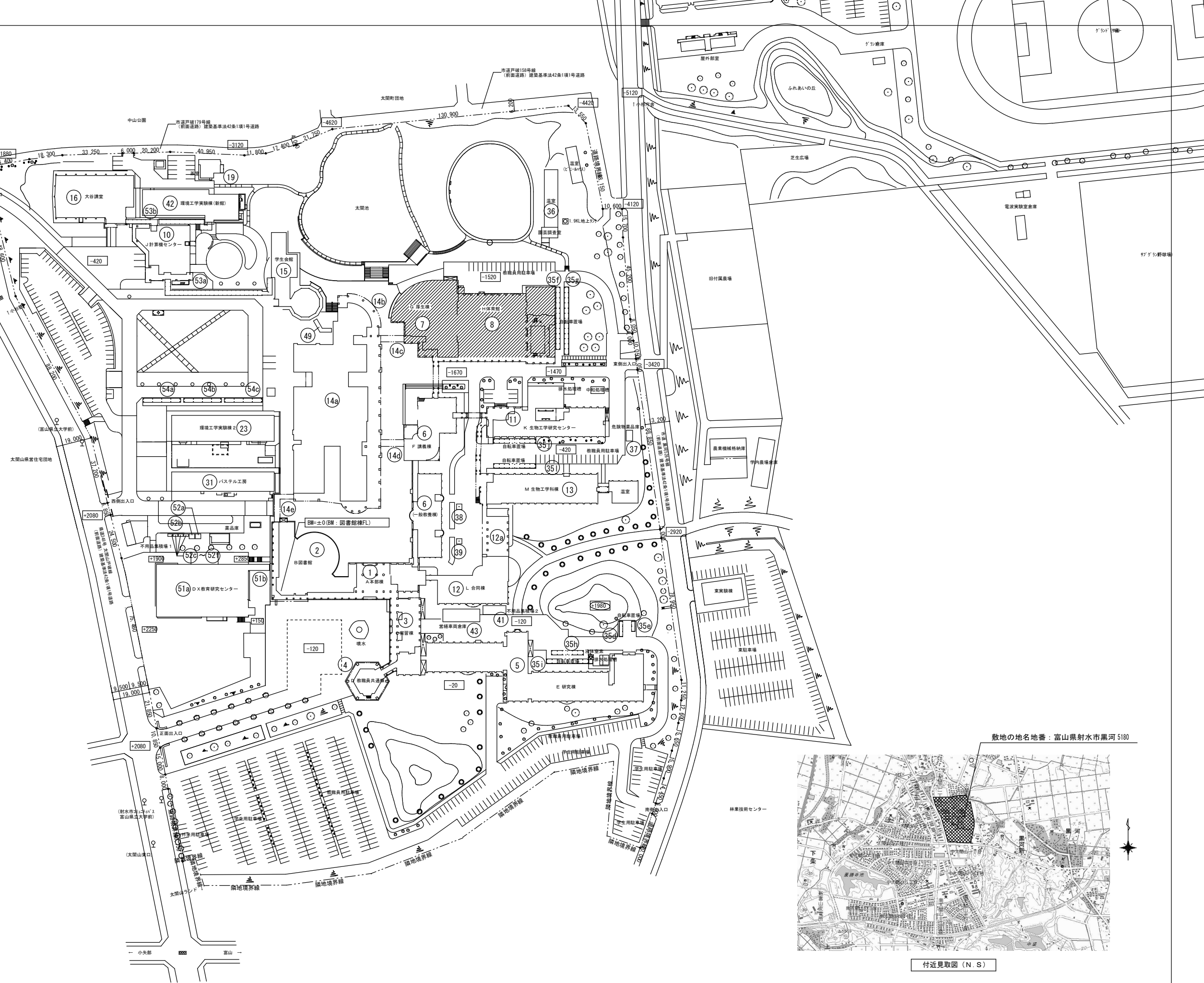
項	工事区分	建築	電気	空調	衛生	厨房機器	別途	備考
57	同上取付枠			○				
58	外部に面する換気扇取付け後の防水シーリング			○				
59	天井埋込換気扇及びダクト、バンドキャップ			○				
60	避雷針及び同接地工事							
61	自動制御用2次側配管・配線			○				
62	空調設備制御盤と2次側電気配管・配線			○				
63	テレビ電波障害近隣対策用配管							
64	電話交換機、試験台、MDF類							
65	同上用直流電源装置、充電器、蓄電池類							
66	同上用配管入線接続工事							
67	電話機		○					
68	エレベーター（扉共）							
69	同上用三方枠							
70	同上電源供給及び操作盤との接続工事							
71	同上用インターホン及び入線エレベーター内配管配線							
72	電気錠							
73	同上電源供給及び操作盤との接続工事							
74	給湯ボイラー				○			
75	厨房機器 製造・搬入・据付・組立					○		
76	一次側電源工事		○					
77	厨房機器への電源接続工事		○					
78	一次側給排水・給湯・ガス配管工事				○			
79	厨房機器への給排水・給湯・ガス配管工事（接続共）				○			
80	給排水・給湯・ガス配管元バルブ・カラン及び取付工事				○			
81	厨房廻り 手洗い器、ペーパータオルフォルダ				○			
82	フード・ダクト工事（接続共）			○				
83	ダクト内水返し及び水抜き			○				
84	床ビット・床ビット見切・排水溝・グレーチング蓋取付工事	○						
85	床ビットストレーナー（残菜カゴ）取付工事	○						
86	床ビット内排水トラップ取付工事	○						
87	コンテナ洗浄機床ビット用チェッカープレート	○						
88	プレハブ冷凍・冷蔵庫 搬入・据付・組立					○		※ユニット外機含む
89	プレハブ冷凍・冷蔵庫用室外機設置用基礎工事	○						
90	プレハブ冷凍・冷蔵庫 床コンクリート工事（仕上含む）	○						
91	厨房機器清掃					○		
92	現場に於ける厨房機器試運転					○		
93	厨房機器の取扱説明書の作成・取扱説明					○		
94	厨房機器開口部ステンレス三方枠及び厨房機器との隙間仕舞	○						
95	既設厨房機器撤去					○		※プレハブ冷凍・冷蔵庫含む
96	” に伴う配線、配管撤去及び撤去跡躯体貫通部穴埋め処理		○	○	○			
97	既設厨房内 グリストラップ撤去				○	○		
98	” 撤去跡躯体貫通部穴埋め処理	○						
99	既設厨房内 側溝、集水樹撤去及び穴埋め処理	○						
100	排水管、ガス管路の舗装（アスファルト舗装）撤去、復旧				○			
101	雨水拵、管路の改修の舗装（インタロッキング舗装）撤去、復旧	○						※雨水拵、管路は衛生設備工事
102	グリストラップ新設				○			
103								
104								
105								
106	受電通水後竣工引渡し迄の電気、ガス、上下水道使用料金	○	○	○	○	○		
107	同上の基本料金（電気）							
108	工事負担金、引込分担金（電気）							
109	同上（ガス）							
110	同上（上下水道）							
111	工事上の各種書類作成、申請、届出	○	○	○	○	○		
112								※書類、資料等の作成金



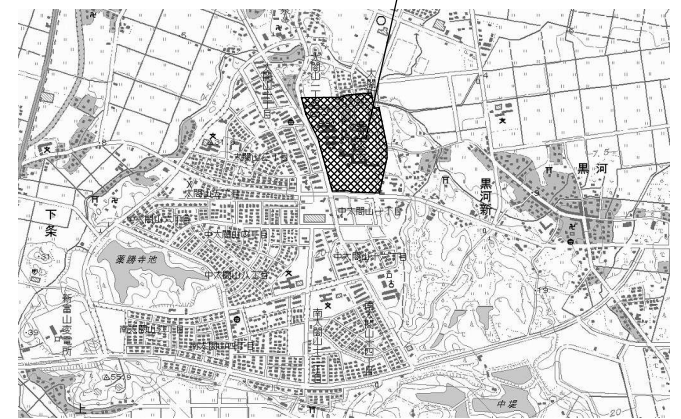
5180

既存建物の竣工履歴

建物番号	名称	竣工年月日
①	A 本部棟 本体	H.02.03.13
②	B 図書館 本体	H.02.03.01
③	C 実習棟 本体	H.02.04.04
④	D 教職員共通棟 本体	H.02.04.04
⑤	E 研究棟 研究共用棟	H.02.05.21
	研究棟(II)	H.02.05.21
	特殊実験棟	H.02.05.21
⑥	F 講義棟 講義棟	H.02.03.13
	一般教養棟	H.02.03.13
⑦	G 厚生棟 厚生棟(I)	H.03.05.02
	厚生棟(II)	H.03.05.02
	渡り廊下(1)	H.03.05.02
⑧	H 体育館 ※今回増築	H.04.04.02
	本体	H.04.04.02
	ピロティ下増築 ※今回増築	H.29.03.24
⑪	K 生物工学研究センター 本体	H.04.09.08
	講義棟渡り廊下	H.04.09.08
	排水処理槽置場	H.04.09.08
	東側増築	H.04.09.08
⑫	L 合同棟 本体	H.17.12.22
⑬	M 生物工学科棟 本体	H.18.02.28
	温室棟	H.18.02.28
	渡り廊下	H.18.02.28
⑭	中央棟 14a: 本体	R.02.03.18
	14b: 大講義棟	R.02.03.18
	14c~e: 渡り廊下	R.02.03.18
⑮	DX教育研究センター 本体	R.04.03.16

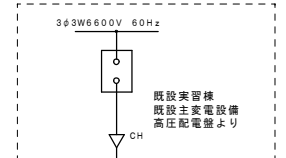


敷地の地名地番：富山県射水市黒河 5180

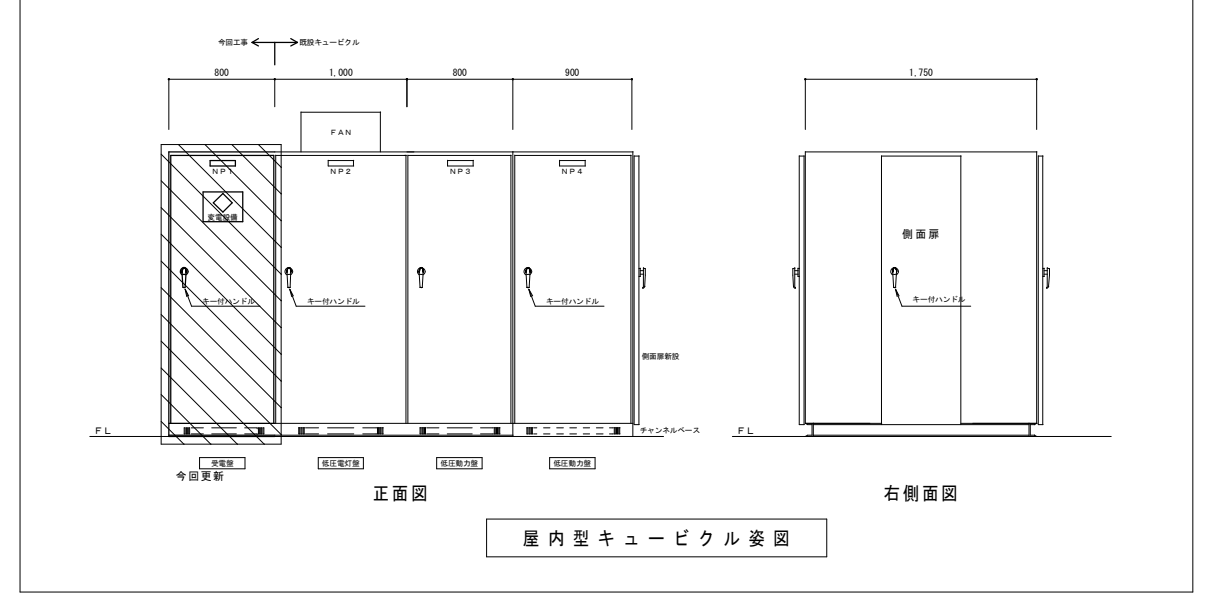
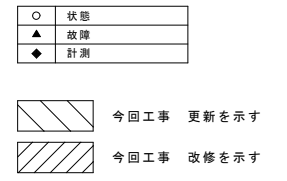
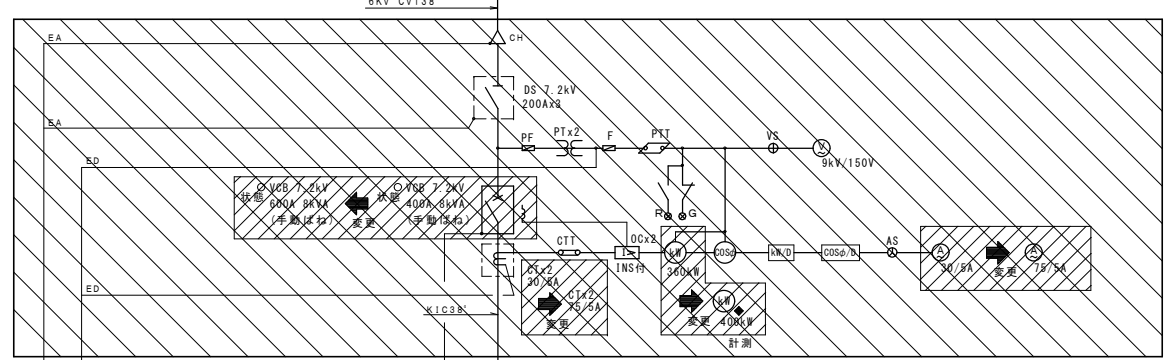


付近見取図 (N.S)

富山県建設設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	富山県建設設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事 管理技術者 1級建築士大臣登録第278810号 池生 崇	富山県立大学 射水市黒河 敷地面積 約 10,000㎡	図面番号 E-04
	富山県建設設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	富山県建設設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	縮尺 (A1) 1/1000 (A3) 1/2000	担当 原 監修



注記1. 図中の「D」は信号変換器を示し、当該信号を中央監視装置に出力するものとなっている。
 注記2. 積算電力計WHは検定付、パルス発信器付となっている。
 注記3. 状態、故障および計測は既設中央監視装置に接続されている。改修後現況復旧・増設のこと。



追記
 1. 受電用遮断器の遮断容量及び引込ケーブルサイズは保護協議をとり、保安管理者と協議、確認すること。

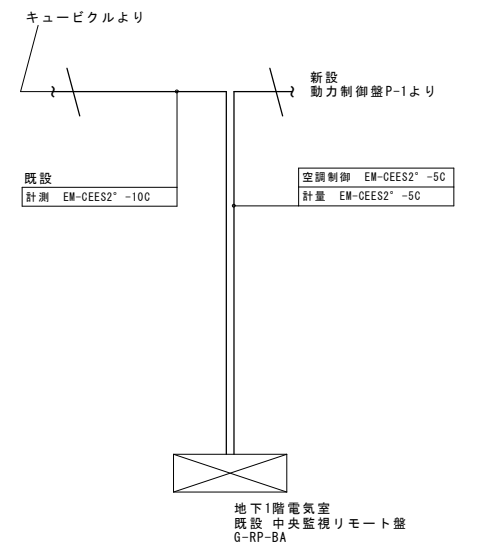
特記事項
 1) 低圧側配線用遮断器は、JIS4620による遮断容量とする。
 2) チャンネルベースは、底板付とする。
 3) 備品、予備品は下記とする。
 3-1) ランプヒューズ (使用数と同数)
 3-2) 電力ヒューズ (使用数と同数)
 3-3) フック棒 (1本)

注a: 既設食堂G-PL-1B(単相)ケーブル接続外し、予備とする
 注b: 既設食堂G-PL-1B(三相)のケーブル接続外し、体育館空調H-P(三相)のケーブルを接続
 注c: ラウンジG-PL-1E(三相)のケーブル接続外し、既設食堂G-PL-1B(三相)のケーブルを接続
 注d: 体育館AC(三相)のケーブル接続外し、新設食堂P-1(三相)のケーブルを接続
 注e: 予備(三相)に、新設食堂P-1(三相)のケーブルを接続、WHを40/5Aに取替え
 注f: 予備(単相)に、新設食堂L-1(単相)のケーブルを接続
 注g: 注aで接続外したケーブルを、T3配電盤増設MCCB100AF/100ATに接続

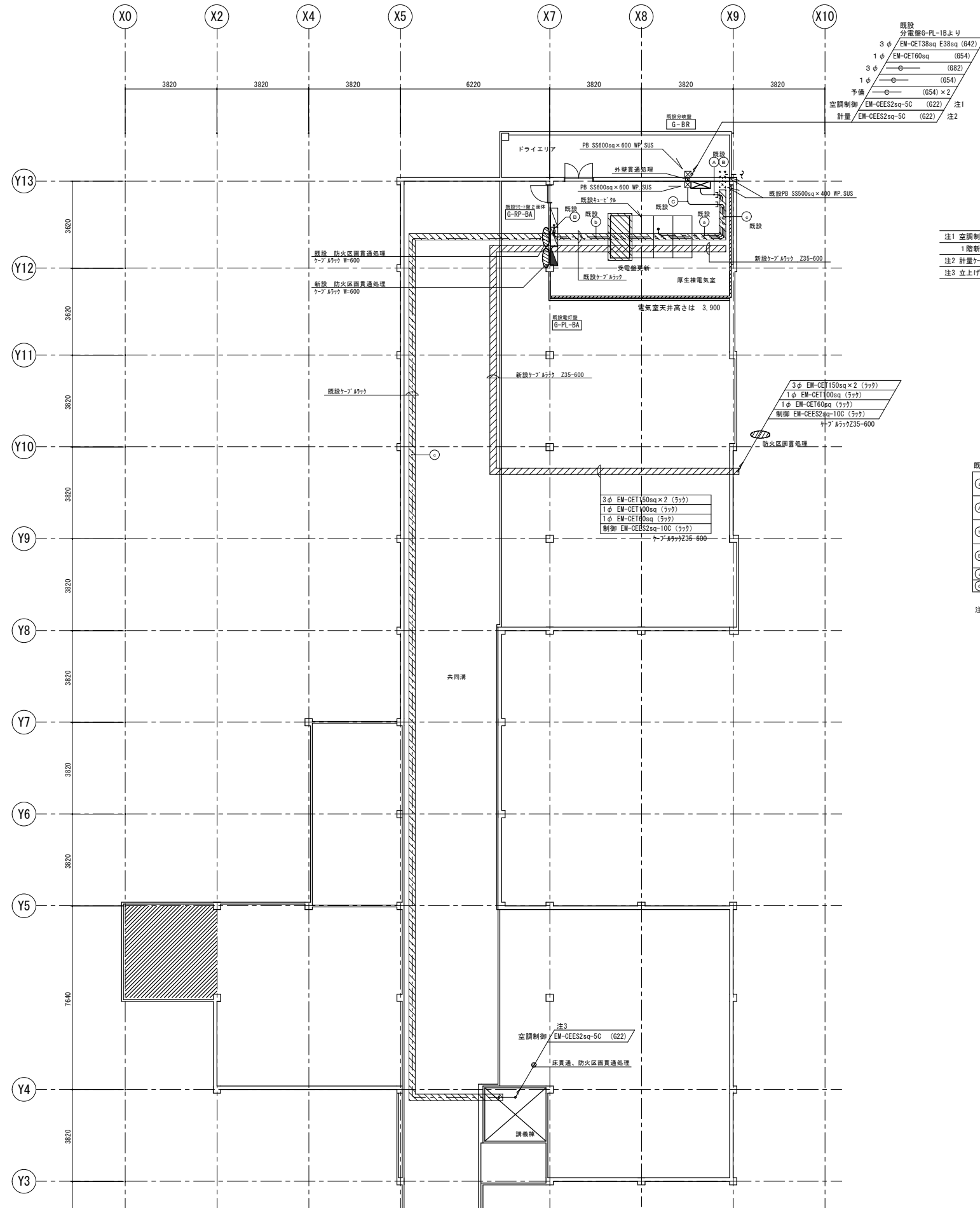
トランスNo	幹線No	負荷名称	WHM	開閉器(MCCB)			容量(kVA)	備考
				P	AF	AT		
T1	L01	共同溝	G-PL-8A	3	100	50	1.7	CV14sq
	L02	1階共用	G-PL-1A	3	100	100	4.69	CV38sq
	L03	食堂	G-PL-1B	3	100	100	1.7	CV14sq
	L04	キャッシュコーナー	G-L-1C	3	100	50	2.0	CV38sq
	L05	売店	G-PL-1D	3	100	50	2.46	CV38sq
	L06	ラウンジ	G-PL-1E	3	100	50	6.07	CV38sq
	L07	2階共用	G-PL-2A	3	100	100	5.8	CV60sq
	L08	喫茶	G-PL-2B	3	100	75	6.4	CV38sq
	L09	クラブハウス		3	100	50	3.38	CV22sq
	L10	温室		3	100	100	5.0	CV38sq
	L11	雨天練習場	H-L-1A	3	100	100	8.8	CV38sq
	L12	部室 1階体育館	H-L-1B	3	100	100	16.83	CET60sq
	L13							
	L14	研究室	H-PL-2B	3	100	50	5.54	CV100sq
	L15							
						115.9		

トランスNo	幹線No	負荷名称	WHM	開閉器(MCCB)			容量(kW)	備考
				P	AF	AT		
T2	PA1	共同溝	G-PL-8A	3	100	50	0.75	CV14sq
	PA2	既設食堂H-P	G-PL-1B	3	225	150	4.735	CV60sq
	PA3	売店	G-PL-1D	3	100	50	4.1	CV38sq
	PA4	ラウンジ	G-PL-1E	3	100	100	5.1	CV60sq
	PA5	医局	G-PL-2A	3	100	100	4.08	CV60sq
	PA6	喫茶	G-PL-2B	3	100	100	9.27	CV60sq
	PA7	既設食堂機械室	G-P-2A	3	400	300	57.25	CV1200sq
	PA8			3	100	100		
	PA9	研究室	H-PL-2B	3	225	225	34.58	CV100sq
	PT1	温室		3	100	100	3.0	CV38sq
T3	PE1	エレベーター		3	225	125	24.0	CV160sq
		予備		3	100	100		
						190.5		

トランスNo	幹線No	負荷名称	WHM	開閉器(MCCB)			容量(kW)	備考
				P	AF	AT		
T4	PB1	体育館1階1 生協	G-PL-1F	3	100	60	12.30	CET38sq
	PB2	体育館1階2 生協	G-PL-1G	3	225	225	40.68	CET150sq
	PB3	体育館AC	G-PL-1H	3	225	225	54.28	CET150sq
	PB4	予備	G-PL-1I	3	225	225	4.8	CET150sq
T5	L16	体育館1階 談話室	G-PL-1F	3	100	100	16.83	CET60sq
	L17	体育館1階 生協	G-L-1D	3	100	100	17.71	CET60sq
	L18	予備	G-PL-1J	3	225	125	16.83	CET100sq
T6		新設食堂L-1		3	100	100	1.8	CV60sq
		新設食堂P-1		3	100	100	1.8	CV60sq



改修キュービクル式高圧受電設備



既設
分電盤G-PL-1Bより

3φ	EM-CE180sq	E38sq (G42)
1φ	EM-CE160sq	(G54)
3φ	EM-CE100sq	(G82)
1φ	EM-CE150sq	(G54)
予備	EM-CE100sq	(G54) × 2
空調制御	EM-CEES2sq-5C	(G22) 注1
計量	EM-CEES2sq-5C	(G22) 注2

注1 空調制御ケーブルは1階新設端子盤G-T-1Bより既設講義棟1階PS内中央監視設備まで配線接続する。
1階新設端子盤G-T-1B二次側配線は機械設備工事とする。
注2 計量ケーブルは1階新設分電盤G-PL-1Bより厚生棟電気室既設G-RP-BAまで配線する。
注3 立上げ位置のほぼ真上の講義棟1階PS内に設置された既設中央監視用E-1盤K-RP-2Aに接続する。

新設

3φ	EM-CE150sq × 2	(ケーブル)
1φ	EM-CE100sq	(ケーブル)
1φ	EM-CE160sq	(ケーブル)
新設	EM-CEES2sq-10C	(ケーブル)
ケーブル	ケーブル	ケーブル

新設

3φ	EM-CE150sq × 2	(ケーブル)
1φ	EM-CE100sq	(ケーブル)
1φ	EM-CE160sq	(ケーブル)
制御	EM-CEES2sq-10C	(ケーブル)
ケーブル	ケーブル	ケーブル

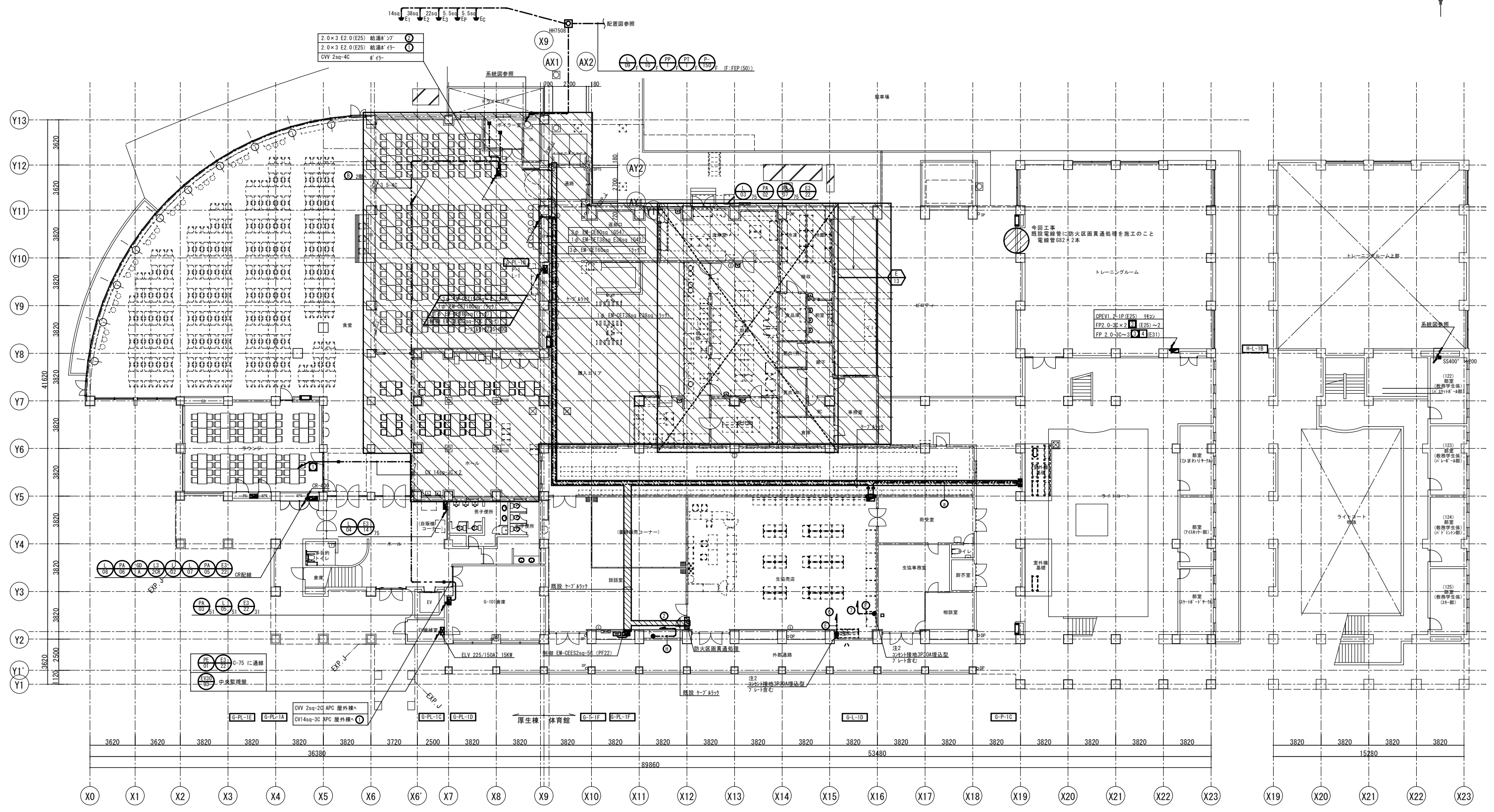
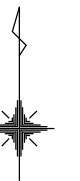
既設

3φ	EM-CE100sq	(ケーブル)
1φ	EM-CE150sq	(ケーブル)
3φ	EM-CE100sq	(E75) 塗装
1φ	EM-CE150sq	(G82) 塗装
計量	EM-CEES2sq-10C	(ケーブル)
計量	EM-CEES2sq-5C	(ケーブル)
計量	EM-CEES2sq-10C	(E31) 塗装
計量	EM-CEES2sq-5C	(E25) 塗装
空調	EM-CEES2sq-5C	(ケーブル)
空調	EM-CEES2sq-5C	(E25) 塗装

注記：屋外露出配管(G管)は溶融重合樹脂塗装とする。



記号	名称	備考
■	電灯分電盤	
■	動力制御盤	
■	動力・電灯分電盤	
■	7角レッドボックス	SS150sq×100
///	立上り、素通し、立下げ	



1階平面図

中2階平面図



注記1: 図示なきとも防火区画貫通処理E31を10ヶ所計上すること
 注記2: 図示なきとも既設配線との接続用に下記を計上すること
 7角レッドボックス 中型四角型 100mm、ケーブル EM-CE8sq-4C 200mm

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432-9785 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事 図面名 幹線設備 1階平面図【改修後】	管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇 縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	担当 原 監修	図面番号 E-09
--	--------------------------------------	--	---	------------	-----------

凡例

記号	名称	備考
■	電灯分電盤、動力制御盤	
■	動力・電灯分電盤	
■	空調室内機	
■	空調室外機	
■	7ヶ月前のガス	SS150sq×100
■	7ヶ月前のガス	中形四角型
■	スライダ付ガス	A型1個用
■	スライダ付ガス	A型
■	立上り、素通し、立下げ	
■	換気扇	機械設備工事

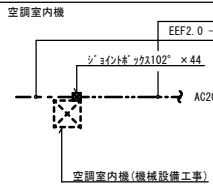
1、特記なき配管、配線は下記の通りとする。

--- EEF2.0-3C (30A*)
 - - - CE 3.5-3C (30A*)

記号	名称	備考
●	3P15AE コンセント	接地3P15A
●	3P20AE コンセント	接地3P20A
●	3P20AE(別型) コンセント	接地3P20A 引掛
○	3φ200V 直結	
□	3φ200V 手元開閉器	

注記：図中のシンボルで **■** と **■** は防火区画処理を示す。
 防火区画・防火上主要な切壁の貫通処理は下記による。
 イ 貫通部及び側面 1m 以上は不燃材料とすること。
 エ 電線管と防火区画とのすきまも不燃材料で埋めること。
 オ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理にて施工すること。

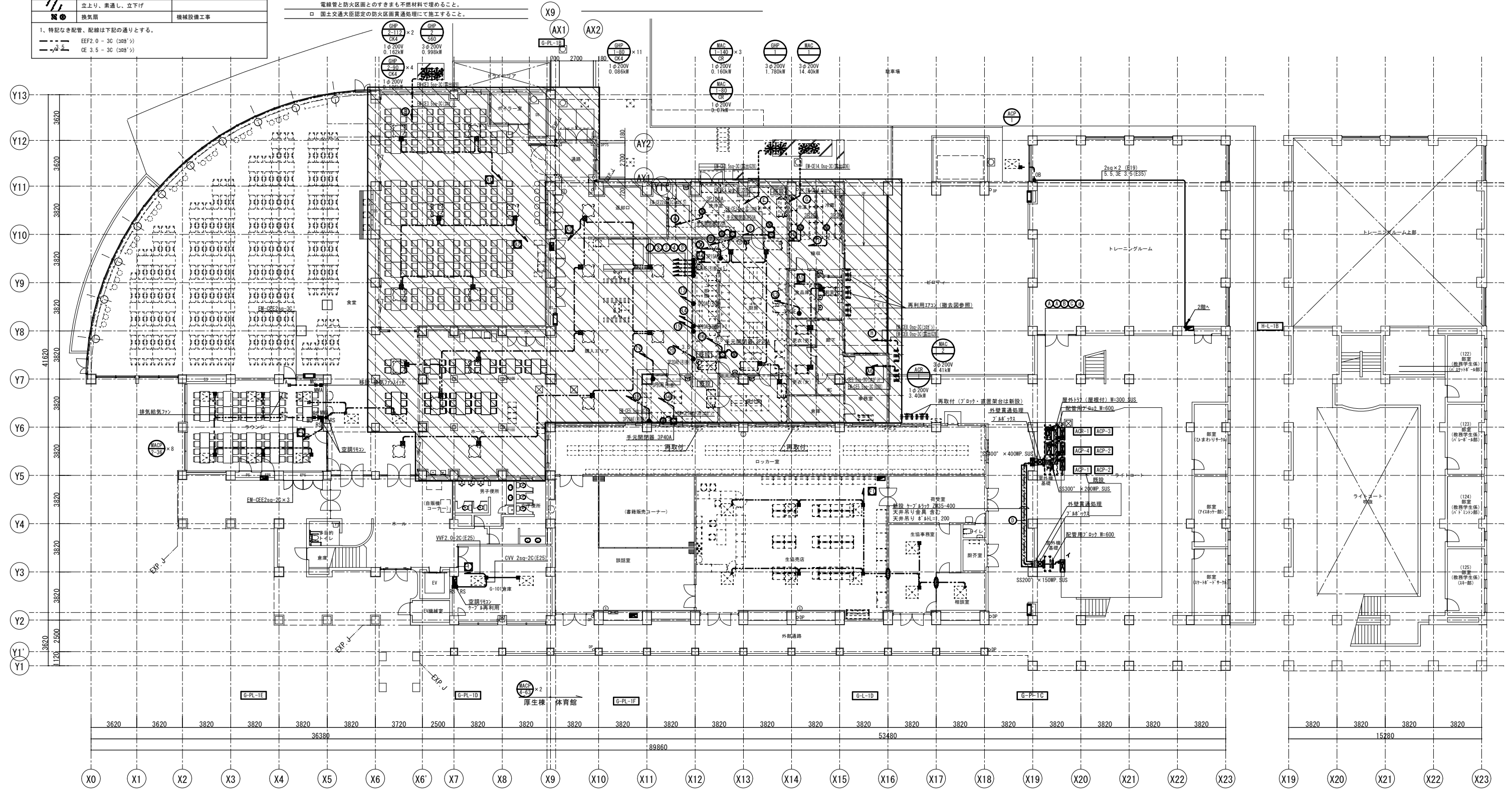
注1：図中機器シボの配線は下記とする。



動力負荷配管・配線リスト

記号	負荷記号	負荷名称	電源	容量 (kw)	使用ケーブル	保護管				備考	
						いんべい	露出	屋外	ケーブル		
■	ACR-1	5-1777777	屋外機	1φ200V	3.40 kw	CE5.5sq-4C	PF28	E31	G28	○	○
○	GHP-2	7777777	屋外機	3φ200V	0.998kw	CE3.5sq-4C	PF22	E25	G22	○	○
○	GHP-1	7777777	屋外機	3φ200V	1.78 kw	CE3.5sq-4C	PF22	E25	G22	○	○
○	MAC-1	7777777	屋外機	3φ200V	14.40 kw	CE14sq-4C	PF36	E39	G36	○	○
○	MAC-2	7777777	屋外機	3φ200V	4.41 kw	CE8sq-4C	PF28	E31	G28	○	○

注記：屋外露出配管はG管（溶融亜鉛めっき）塗装とする。



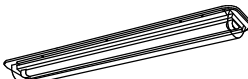

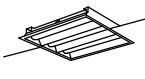
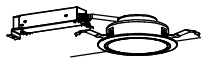

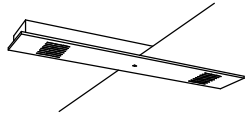







1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

照明器具姿図(新設) ※型名は参考とする。

<p>A LED照明 直付型</p>  <p>公共施設型番: LSS10-4-65</p>	<p>B LED照明 直付型</p>  <p>公共施設型番: LSS10-4-28</p>	<p>C LED照明 直付型</p> <p>HACCP向けケージ型 防湿型</p>  <p>電圧:100~242V 本体:亜鉛鋼板(高反射白色粉体塗装) 枠:銅板(高反射白色粉体塗装) 光源寿命:40,000時間(光束維持率85%) 星白色(5,000K)、Ra83 タイプ:※防湿タイプ(乳白) 加工:フッ素(透明・帯電防止処理)</p> <p>パナソニック: XLW461ZENZ LE9</p>	<p>D LED照明 直付型</p> <p>防湿型・防雨型</p>  <p>公共施設型番: LSS10MP/RP-4-64</p>	<p>E LED天花ライト</p>  <p>□450、調光可能タイプ(約10~100%) 電圧:100~242V 本体:銅板(白色粉体塗装) 枠:銅板(高反射白色粉体塗装) 光源寿命:40,000時間(光束維持率85%) 星白色(4,000K)、Ra83 点灯方式(加工):※防湿タイプ(乳白)</p> <p>パナソニック: XL374PEUJ LA9</p>	<p>F LED照明器具 ダウンライト</p>  <p>公共施設型番: LRS1-22</p>	<p>G LED照明器具 壁取付</p>  <p>防雨型 ひとセンサー付 EEセンサー付</p> <p>電圧:100~242V 本体:ステンレス加工・※防湿タイプ(乳白) 光源寿命:40,000時間(光束維持率85%) 星白色(4,000K)、Ra83</p> <p>パナソニック: NNFS21812C</p>																																																																							
<p>H GL照明 埋込型</p> <p>殺菌灯</p>  <p>殺菌線透光方式 本体:亜鉛鋼板 枠:銅板(高反射白色粉体塗装) 加工:銅板(約1つや消し仕上げ)</p> <p>パナソニック: NTN88003GL</p>																																																																													
<p>a 非常照明器具</p>  <table border="1" data-bbox="240 1268 516 1335"> <tr><th>器具取付高さ</th><th>2.1m</th><th>2.4m</th><th>2.6m</th><th>3.0m</th><th>4.0m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.2m</td><td>4.5m</td><td>4.7m</td><td>4.9m</td><td>3.3m</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.3m</td><td>10.2m</td><td>10.8m</td><td>11.9m</td><td>12.9m</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.4m</td><td>8.2m</td><td>8.7m</td><td>9.6m</td><td>11.7m</td></tr> </table> <p>公共施設型番: K1-LRS11-2</p>	器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置 A1	4.2m	4.5m	4.7m	4.9m	3.3m	直線配置 A2	9.3m	10.2m	10.8m	11.9m	12.9m	四角配置 A4	7.4m	8.2m	8.7m	9.6m	11.7m	<p>b 非常照明器具</p> <p>電池内蔵型 防湿型・防雨型</p>  <table border="1" data-bbox="611 1268 890 1335"> <tr><th>器具取付高さ</th><th>2.1m</th><th>2.4m</th><th>2.6m</th><th>3.0m</th><th>4.0m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.2m</td><td>4.5m</td><td>4.6m</td><td>4.7m</td><td>3.7m</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.4m</td><td>10.3m</td><td>10.9m</td><td>11.9m</td><td>12.8m</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.5m</td><td>8.2m</td><td>8.7m</td><td>9.7m</td><td>11.7m</td></tr> </table> <p>公共施設型番: K1-LSS14MP-2</p>	器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置 A1	4.2m	4.5m	4.6m	4.7m	3.7m	直線配置 A2	9.4m	10.3m	10.9m	11.9m	12.8m	四角配置 A4	7.5m	8.2m	8.7m	9.7m	11.7m	<p>c 非常照明器具</p> <p>電池内蔵型 HACCP向けケージ型</p>  <table border="1" data-bbox="982 1268 1261 1335"> <tr><th>器具取付高さ</th><th>2.1m</th><th>2.4m</th><th>2.6m</th><th>3.0m</th><th>4.0m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.4m</td><td>4.5m</td><td>4.5m</td><td>4.2m</td><td>3.5m</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>10.1m</td><td>11.0m</td><td>11.5m</td><td>12.2m</td><td>12.2m</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>8.1m</td><td>8.9m</td><td>9.4m</td><td>10.4m</td><td>12.1m</td></tr> </table> <p>パナソニック: NNFB91205C</p>	器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置 A1	4.4m	4.5m	4.5m	4.2m	3.5m	直線配置 A2	10.1m	11.0m	11.5m	12.2m	12.2m	四角配置 A4	8.1m	8.9m	9.4m	10.4m	12.1m	<p>LED避難口誘導灯</p>  <p>電池内蔵型 B級BH型</p> <p>公共施設型番: SH1-FBF20-BH</p>	<p>LED通路誘導灯</p>  <p>電池内蔵型 B級BH型</p> <p>公共施設型番: ST1-FBF22-BH</p>	
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																								
単体配置 A1	4.2m	4.5m	4.7m	4.9m	3.3m																																																																								
直線配置 A2	9.3m	10.2m	10.8m	11.9m	12.9m																																																																								
四角配置 A4	7.4m	8.2m	8.7m	9.6m	11.7m																																																																								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																								
単体配置 A1	4.2m	4.5m	4.6m	4.7m	3.7m																																																																								
直線配置 A2	9.4m	10.3m	10.9m	11.9m	12.8m																																																																								
四角配置 A4	7.5m	8.2m	8.7m	9.7m	11.7m																																																																								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																								
単体配置 A1	4.4m	4.5m	4.5m	4.2m	3.5m																																																																								
直線配置 A2	10.1m	11.0m	11.5m	12.2m	12.2m																																																																								
四角配置 A4	8.1m	8.9m	9.4m	10.4m	12.1m																																																																								

凡例	記号	名称	備考
□	電灯分電盤		
■	動力・電灯分電盤		
○	照明器具 露出型	FL110×2灯用	
○	照明器具 露出型	FL40W×2灯用	
○	照明器具 露出型	FL40W×1灯用	
○	天井付型白熱灯		
○	天井付型白熱灯		
□	水銀灯		

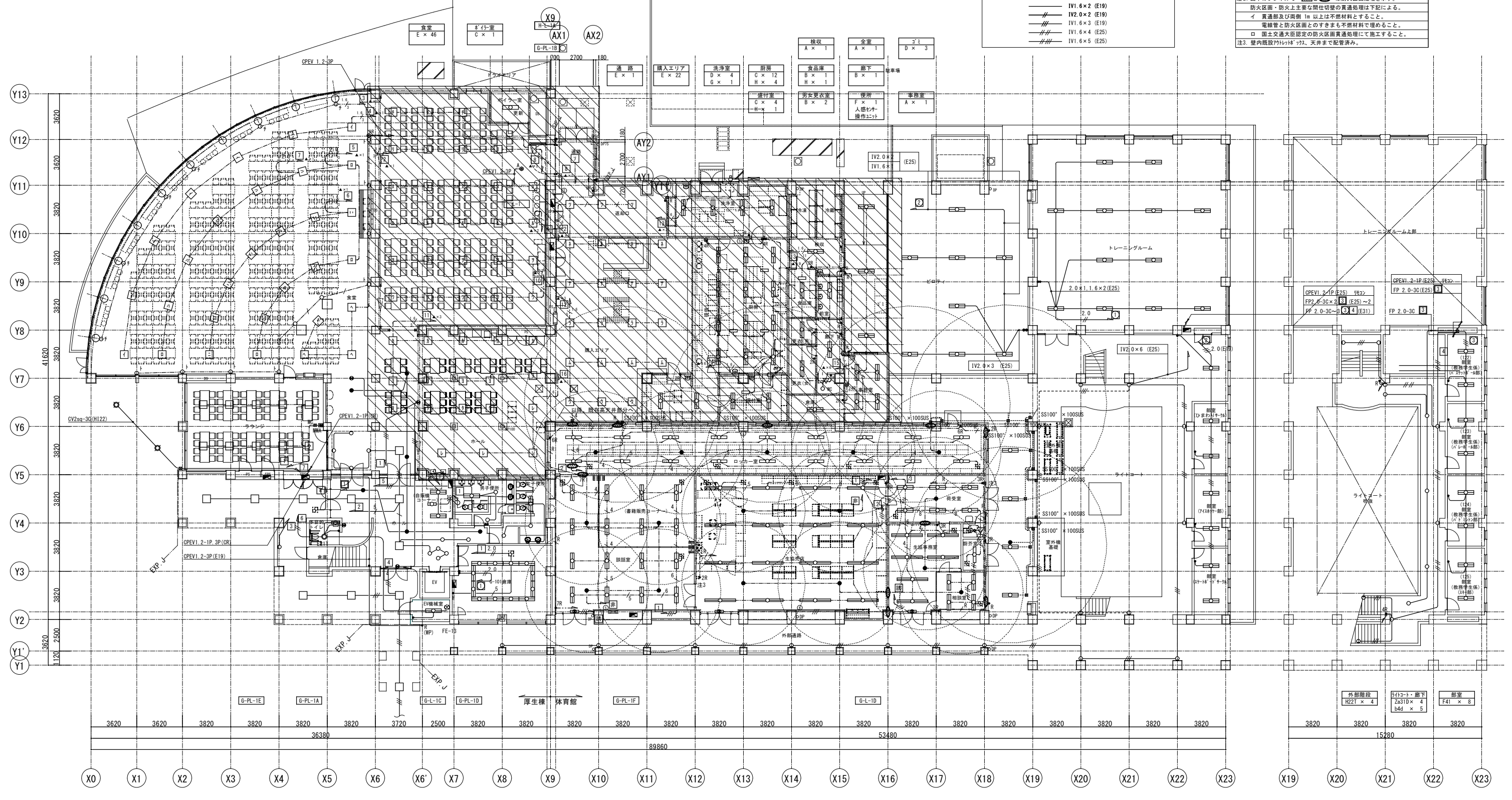
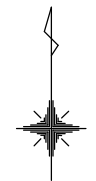
凡例	記号	名称	備考
○	照明器具 露出型	FOL40W×1灯用	
●	非常照明		
□	LED照明器具		
○	避難口誘導灯	FOL40W×1灯用	
○	スイッチ	A型1個用	
○	スイッチ		
○	リモコンスイッチ		

凡例	記号	名称	備考
□	ﾌﾞｯｸﾞﾗｯｸﾞ	SS150sq×100	
○	ﾌﾗｲﾄﾞｰｷｯﾁ	A型	
○	換気扇	機械設備工事	
○	リモコンスイッチ		
○	人感センサー	FL110×2灯用	
///	立上り、素通り、立下げ	観音	

凡例	記号	名称	備考
1.	指定なき配管・配線は下記の通りとする。		
電 灯	EM-EEF1 6-30 (30W)		
	EM-EEF1 6-20×2 (30W)		
	EM-EEF1 6-20×3 (30W)		
	EM-EEF1 6-30×2 (30W)		
	EM-EEF1 6-20×2+20 (30W)		
	EM-EEF1 6-20×4 (30W)		
	EM-EEF2 0-30 (30W)		
	EM-AE1 2-20 (30W)		
	EM-IE1 6×3 (E19)		
	EM-IE1 6×4 (E19)		
	EM-IE1 6×5 (E25)		
	EM-IE1 6×4 (E19)		
	EM-IE1 6×4 (E25)		
	EM-IE1 6×5 (E25)		

凡例	記号	名称	備考
1.	指定なき配管・配線は下記の通りとする。		
非常照明設備	PF2 0-20 (E25)		
非常照明	EM-EF1 6-30		
非常照明	EM-IE1 6×3 (E19) 建築		
誘導灯	EM-EF1 6-30		
誘導灯	WVF2 0-30+AE1 2-40		

注1. ただし、こゝろがし配線で壁内引下、30mm以内は適合する
 電線管 (PF管) で保護のこと。
 また条線記号に添字のあるものは「ブ」・「ア」・「配管材」を添字に読みかえること。
 各層間に誘導灯信号線AE1 2-40を配線のこと。
 注2. 図中のシンボルで と は防火区画処理を示す。
 防火区画・防火上主要な閉鎖仕切壁の貫通処理は下記による。
 イ 貫通部及び両側 1m 以上は不燃材料とすること。
 電線管と防火区画とのすきまも不燃材料で埋めること。
 ロ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理にて施工すること。
 注3. 壁内既設ﾌﾗｲﾄﾞｰｷｯﾁ、天井まで配管済み。

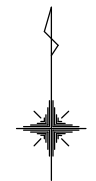


1階平面図

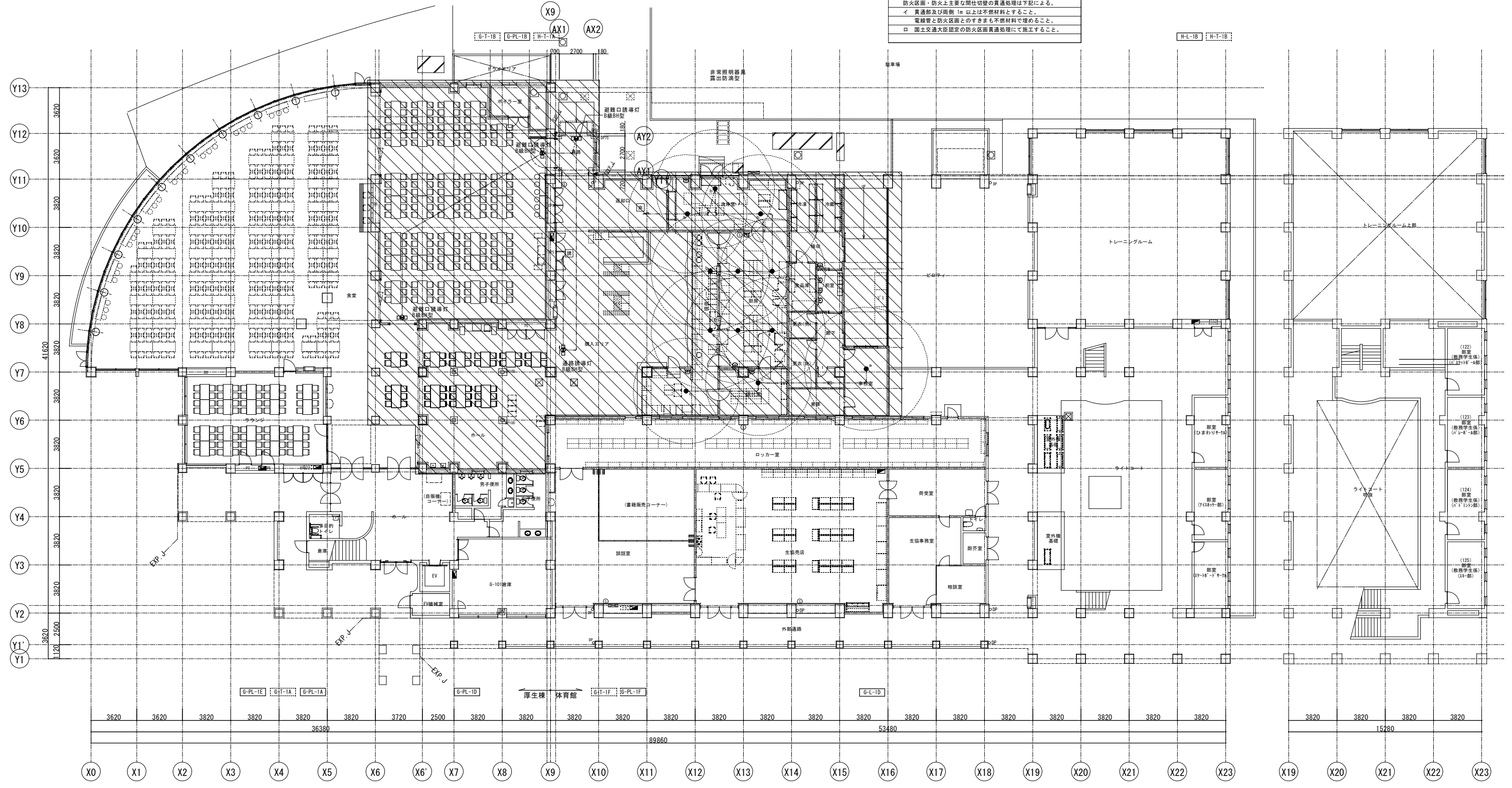
中2階平面図

今回工事範囲

注記1: 図示なきとも防火区画貫通処理E31を10ヶ所計上すること
 注記2: 図示なきとも既設配線との接続用に下記を計上のこと
 ﾌﾗｲﾄﾞｰｷｯﾁ中型両向き型 10個、ﾌﾞｯｸﾞEM-EEF1 6-30 200m



- 凡例
- 1. 指定なき配管・配線は下記の通りとする。
 - 非常照明 ———— EW-EEF1.6-3C
 - 誘導灯 ———— EW-EEF1.6-3C
- 注1. ただし、ここがし配線で壁内引下げ、コウチ内は適合する
 電線管(PP管)で保護のこと。
 また条線記号に添字のあるものは「ア」・「イ」・「ロ」を添字に読みかえること。
 各段間に誘導灯番号AE1.2-40を配線のこと。
- 注2. 図中のシンボルで と は防火区画処理を示す。
 防火区画・防火上主要な閉鎖切替の貫通処理は下記による。
 イ 貫通部及び両側 1m 以上は不燃材料とすること。
 ロ 電線管と防火区画とのすきまも不燃材料で埋めること。
 ハ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理にて施工すること。



1階平面図

中2階平面図



富山市安住町7番1号 電話 (076) 432-9785
 理事長 中川 潔
 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

富山県建築設計監理協同組合
 一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事
 図面名 非常照明・誘導灯設備
 1階平面図【改修後】

縮尺 (A1) 1/150
 (A3) 1/300

管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇
 担当 原 監修

図面番号 E-13

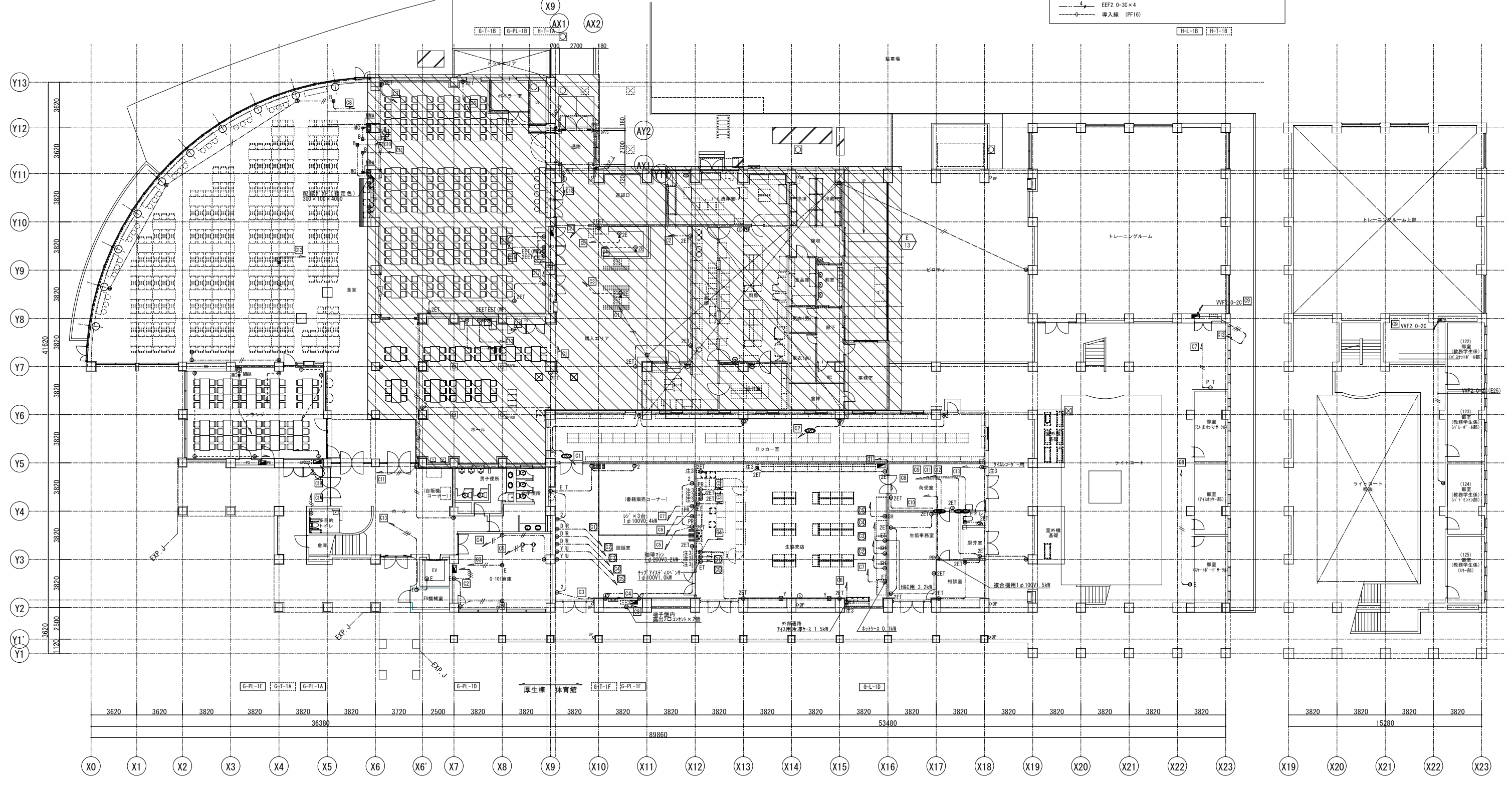
凡例	記号	名称	備考
	⊕	電灯分電盤	
	⊖	動力・電灯分電盤	
	⊙	コンセント	
	⊕2	コンセント	2P15A×2
	⊕E	コンセント	2P15A×1 E付
	⊕E WP	コンセント	2P15A×1 E付 防雨形
	⊕2E WP	コンセント	2P15A×2 E付 防雨形
	⊕ET	コンセント	2P15A×1 ET付
	⊕2ET	コンセント	2P15A×2 ET付

凡例	記号	名称	備考
	⊕S	コンセント	2P15A×1 ET付 自動水栓用
	⊕PR	コンセント	接地2P20A×1 複合用(φ100V/2.5W)
	⊕SH	コンセント	2P15A×1 E付 浴槽+洗面(φ200V/2W)
	⊕YU	コンセント	2P15A×2 ET付 給湯器用(φ200V/5W)
	⊕LK	抜止めコンセント	
	⊕	コンセント/タクトスイッチ/タクト	A型1個用
	⊕MC	タクトスイッチ/タクト	A型
	⊕A	タクトスイッチ	
	⊕	アース/タクト	SS150sq×100

凡例	記号	名称	備考
	⊕EET	コンセント	接地2P15A×1 ET付
	⊕2EET	コンセント	接地2P15A×1 ET付
	⊕EET (WP)	コンセント	接地2P15A×1 ET付 防水
	⊕2P20AE	コンセント (L/N)	15A・20A兼用 ET付
	⊕B	タクトスイッチ/タクト	既設ケーブルと接続用

注1: 指定なき配管・配線は下記の通りとする。

EM-EEF2.0-3C (PF22)	EM-EEF2.0-3C (30W)
EM-EEF2.0-3C (土間層以下)	EEF2.0-3C
IE2.0×2 (PF16)	IE2.0×3 (PF16)
IE2.0×2 (PF16)	IE2.0×3 (PF16)
IE2.0×3 (PF16)	CE5.5" -3C
EEF2.0-3C×2	EEF2.0-3C×3
EEF2.0-3C×4	導入線 (PF16)



1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

注記1: 図示なきとも防火区画貫通配管E31を20ヶ所計上すること
 注記2: 図示なきとも既設配線との接続用下記を計上すること
 タクトスイッチ/タクト 10個、ケーブルEM-EEF2.0-3C 200m

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432-9785
 理事長 中川 潔
 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

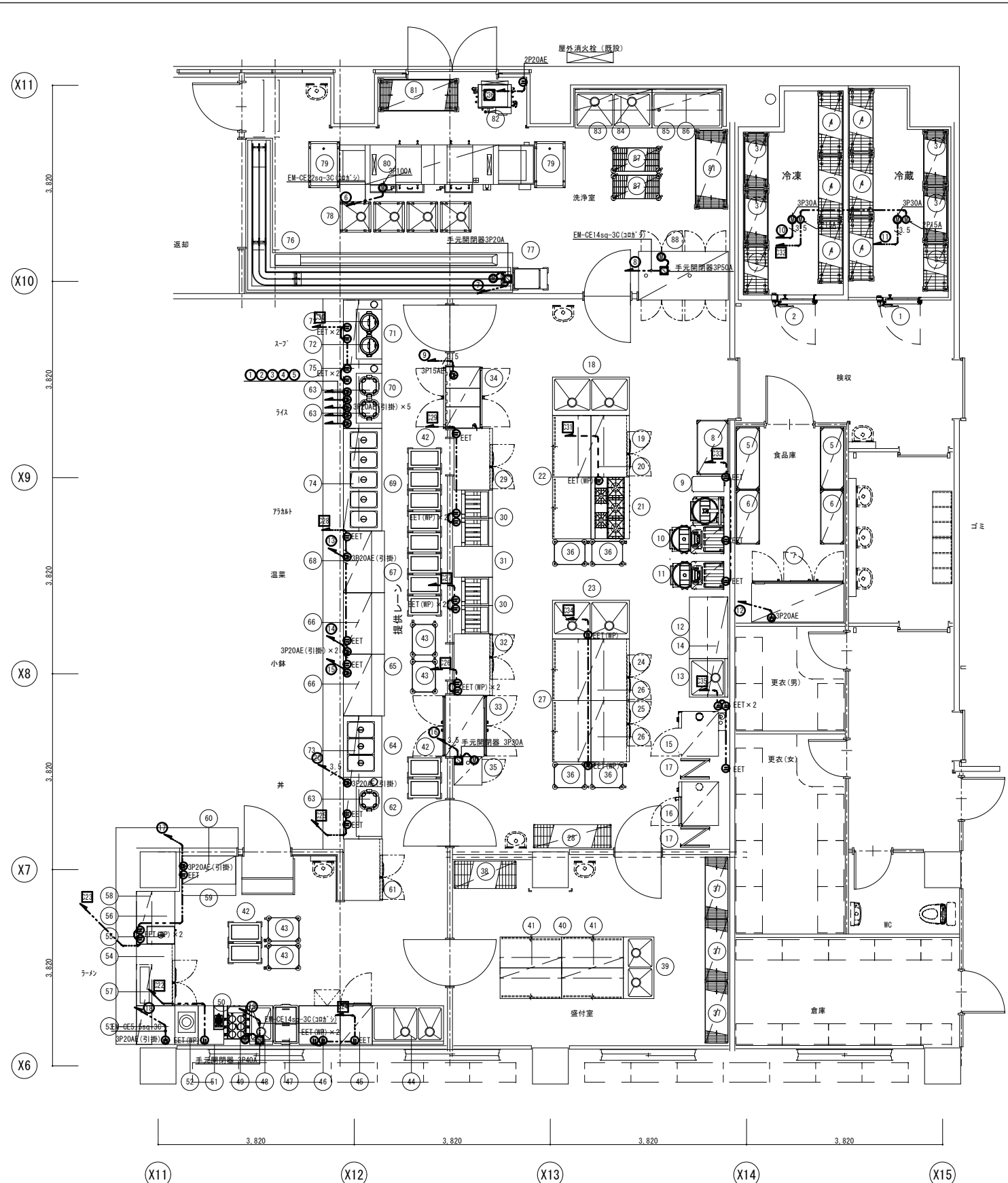
富山県建築設計監理協同組合
 一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事
 図面名 コンセント設備 1階平面図【改修後】

縮尺 (A1) 1/150
 (A3) 1/300

管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇
 担当 原 監修

図面番号 E-14



厨房器具電源容量リスト (3φ)

厨房器具記号	配線番号	負荷名称	容量(kw)	Tr 開閉器(A)
89	2	電気ケトル	2.3	3P20AE (引掛)
89	2	電気ケトル	2.3	3P20AE (引掛)
89	2	電気ケトル	2.3	3P20AE (引掛)
89	2	電気ケトル	2.3	3P20AE (引掛)
89	2	電気ケトル	2.3	3P20AE (引掛)
80	6	自動食器洗浄機	19.65	3P100A
76	7	返却コンベア	0.8	3P20A
88	8	消毒保管機	12.8	3P50A
24	9	電気温湯蔵庫	3.03	3P15A
1	10	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ 冷蔵庫	0.86	3P30A
2	11	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ 冷蔵庫	2.47	3P30A
71	12	冷蔵庫	0.69	3P20AE
65	13	温蔵ショーケース	2.0	3P20AE (引掛)
66	14	冷蔵ショーケース	0.75	3P20AE (引掛)
66	15	冷蔵ショーケース	0.75	3P20AE (引掛)
25	16	包丁まな板消毒保管機	3.1	3P30A
66	17	冷蔵ショーケース	0.75	3P20AE (引掛)
52	18	IH調理器	5.0	3P20AE (引掛)
44	19	無油噴流ゆで精機	9.1	3P40A
64	20	電気ケトル	3.0	3P20AE (引掛)

厨房器具電源容量リスト (1φ)

厨房器具記号	配線番号	負荷名称	容量(kw)	Tr 開閉器(A)
90	22	自動水切り機	0.85	1P20AE
53, 54, 55	23	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫 電気卓型ウォーマー 冷蔵ショーケース	0.328 0.9 0.075	1P20AE
45, 46, 47	24	冷蔵庫 ｷﾞｽﾄﾗｲｰ 小型冷蔵ｽﾄｯｸ	0.37 0.34 0.066	1P20AE
61, 63	25	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫 電子ジャー	0.328 0.074	1P20AE
72, 73	26	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫 ﾊﾞｯﾁｰ冷蔵庫	0.344 0.769	1P20AE
69, 70	27	ｶﾞｽﾄﾗｲｰ	0.12×2	1P20AE
65, 66, 68	28	冷蔵ショーケース 温蔵ショーケース	0.075×2 0.24	1P20AE
50, 51, 52	29	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫 ｶﾞｽﾄﾗｲｰ	0.12×2 0.344	1P20AE
72, 73	30	ﾏｲｺﾝｽﾞﾌﾞｼﾞｰ	0.24×2	1P20AE
19	31	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫	0.328	1P20AE
1, 2	32	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫 ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫	0.3 0.5	1P20AE
9, 10, 11	33	白米ｺｰﾝ搬送装置 ｼｽﾃﾑ炊飯機 ｼｽﾃﾑ炊飯機	0.62 0.168 0.168	1P20AE
24, 25	34	ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫 ﾌﾞﾘﾝﾄﾞ冷蔵庫	0.328 0.344	1P20AE
15, 16, 18	35	ｽﾀｰﾄﾞ ﾏｲﾑ ﾏｲﾑ ﾏｲﾑ ｽﾀｰﾄﾞ ﾏｲﾑ ﾏｲﾑ ﾏｲﾑ	0.76×2 0.38	1P20AE

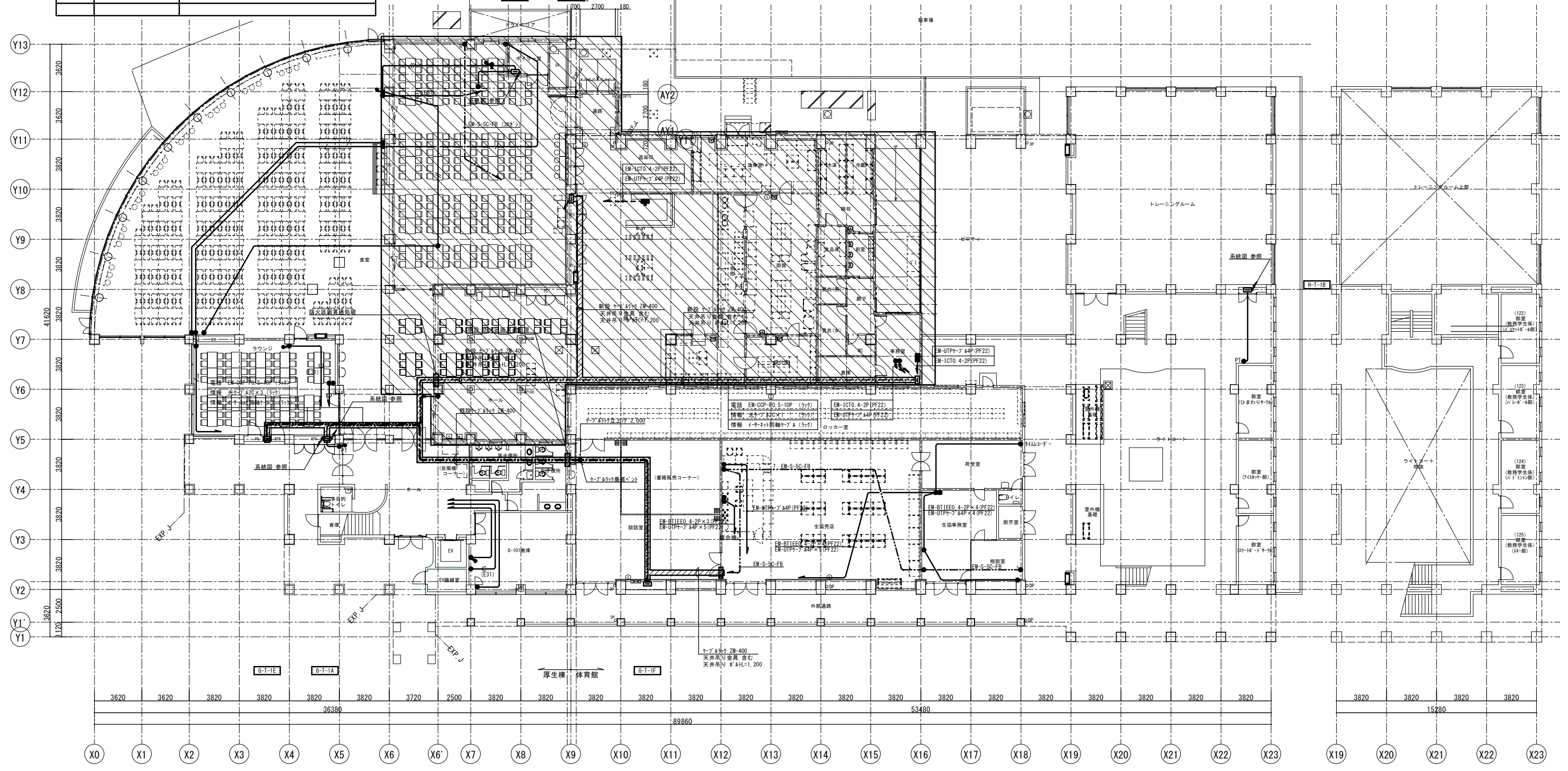
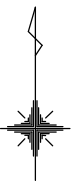
凡例

記号	名称	備考
⊙EET	ｺﾝﾃﾞﾝ	接地2P15A×1 ET付
⊙2EET	ｺﾝﾃﾞﾝ	接地2P15A×1 ET付W
⊙EET(NP)	ｺﾝﾃﾞﾝ	接地2P15A×1 ET付防水
⊙2P20AE	ｺﾝﾃﾞﾝ (L-N)	15A・20A兼用 ET付
⊙3P15AE	ｺﾝﾃﾞﾝ	接地3P15A
⊙3P20AE	ｺﾝﾃﾞﾝ	接地3P20A
⊙3P20AE (引掛)	ｺﾝﾃﾞﾝ	接地3P20A 引掛
⊙	3φ200V 直結	
⊙	3φ200V 手元開閉器	
■	ﾌﾗｯﾄﾞ ﾏｲﾑ ﾏｲﾑ ﾏｲﾑ	中形四角深型

1. 特記なき配管、配線は下記の通りとする。
 --- EEF2.0 - 3C (30A) ﾏｲﾑ
 --- EEF3.5 - 3C (30A) ﾏｲﾑ

記号	名称	仕様
①	電話コンセント	壁付 モジュラータイプ8極4芯付プレート
②	電話コンセント	床埋込 モジュラータイプ8極4芯付
③	電話機	
④	情報コンセント	壁付 モジュラータイプ8極8芯付プレート
⑤	情報コンセント	床埋込 モジュラータイプ8極8芯付プレート
⑥	F/B直列ユニット	中間 CS-7F-7W
⑦	F/B直列ユニット	端末 CS-7F-RW
⑧		
⑨		
⑩		

端子壁名	電話	情報	テレビ	放送	中央監視	その他
T-1 壁埋込型	10P	光成端器 8A ⁺ -S HUB 8A ⁺ -S	ブースター ×1 2分配器 ×1 2口コンセント ×2	10P	10P	10P
T-2 壁埋込型	10P	光成端器 8A ⁺ -S HUB 8A ⁺ -S	2分配器 ×1 2口コンセント ×2	10P	10P	10P



1階平面図

中2階平面図

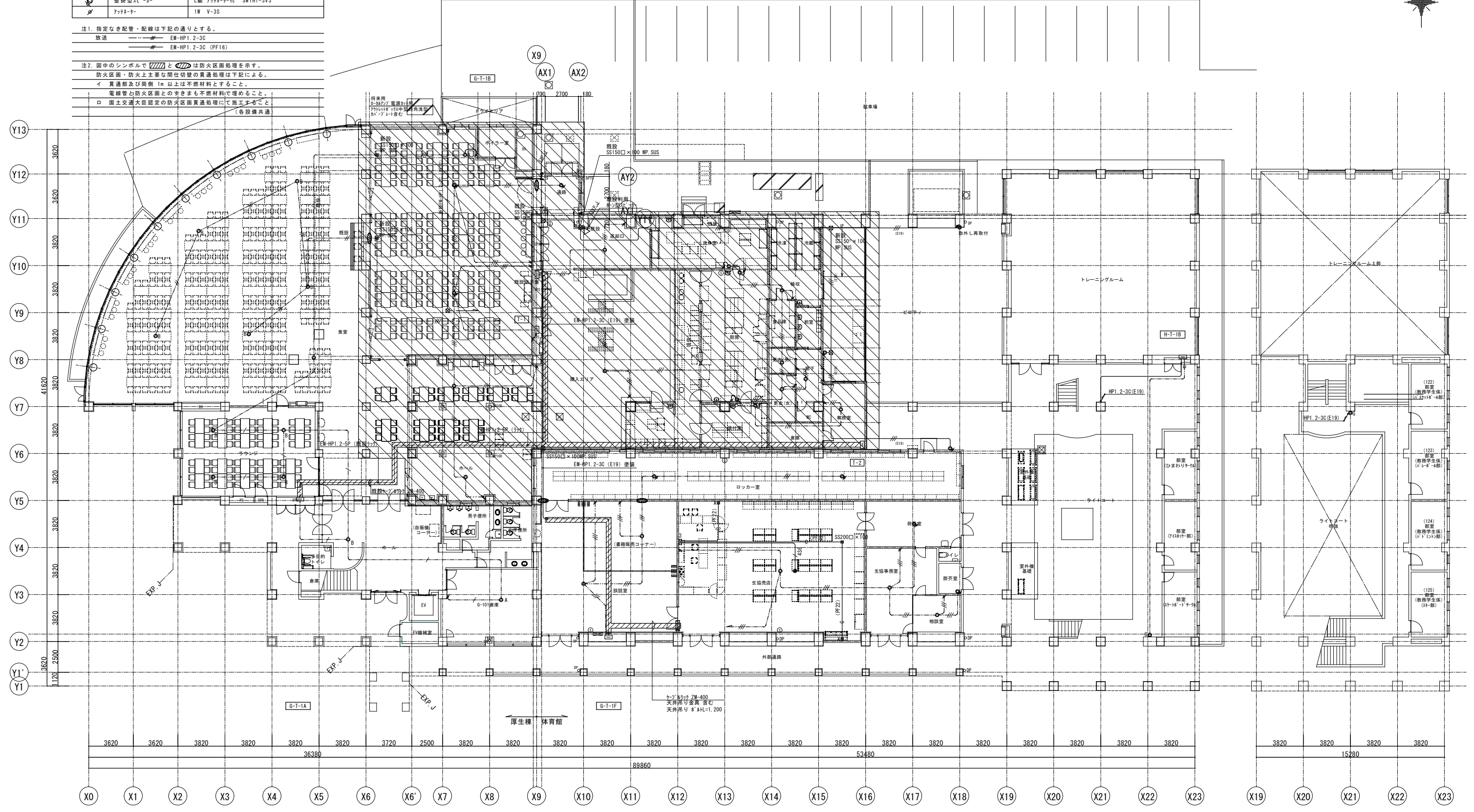
今回工事範囲

注記1: 図示なきとも防火区画貫通距離300mmを2ヶ所計上すること

記号	名称	仕様	既設利用
AMP	非常放送アンプ		既設利用
⊙	天井埋込型スピーカー	L級 7ä2n"フライング SC5H1-3V0M	
⊙	天井埋込型スピーカー	L級 7ä2n"フライング フリッター付 SC5H1-3V3M	
⊙	壁掛型スピーカー	L級 SW1H1-3V0	
⊙	壁掛型スピーカー	L級 フリッター付 SW1H1-3V3	
⊙	フリッター	1W V-3S	

注1. 指定なき配管・配線は下記の通りとする。
 放送 ———— EM-HP1.2-3C
 ———— EM-HP1.2-3C (PF16)

注2. 図中のシンボルで と は防火区画処理を示す。
 防火区画・防火上主要な間仕切壁の貫通処理は下記による。
 イ 貫通部及び両側 1m 以上は不燃材料とすること。
 電線管と防火区画とのすきまも不燃材料で埋めること。
 ロ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理にて施工すること。
 (各設備共通)



1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

記号	名称	備考
□	端子盤	
□	機器収容箱	消火栓箱内設置 ⑥⑦⑧取容
Ⓢ	ペル	DC24V 10mAに交換
○	表示灯	24V LED球に交換
Ⓟ	発信機	P型1級
Ⓜ	定温式2線型感知器	2種 防水型
Ⓜ	定温式2線型感知器	1種 防水型
Ω	終端器	
—	配管配線	天井いんべい
—	配管配線	立上がり・素通し・引下げ
□	ジョイントボックス	
□	プルボックス	
—	警戒区域境界線	
Ⓝ	警戒区域番号	防火戸、防火シャッター用

1. 特記なき配管、配線は下記の通りとする。

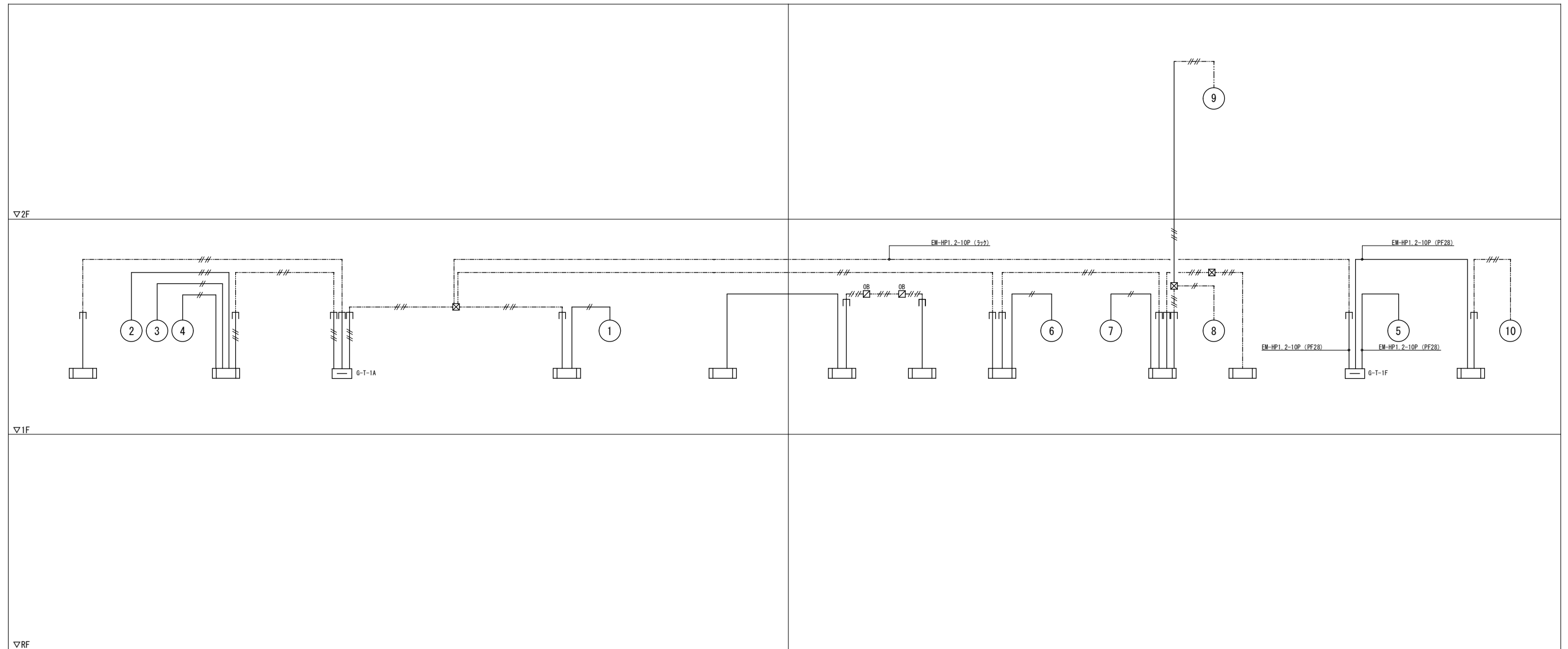
- AE1.2-20 (30φ)
- AE1.2-20 (E19)
- AE1.2-40 (30φ)
- AE1.2-40 (E19)

注1. ただし、こしがし配線で壁内引下げ、コンクリート内及び建築躯体を貫通の場合は適合する電線管で保護のこと。
また条線記号に添字のあるものは「フ」付「イ」・「配管付」を添字に読みかえること。

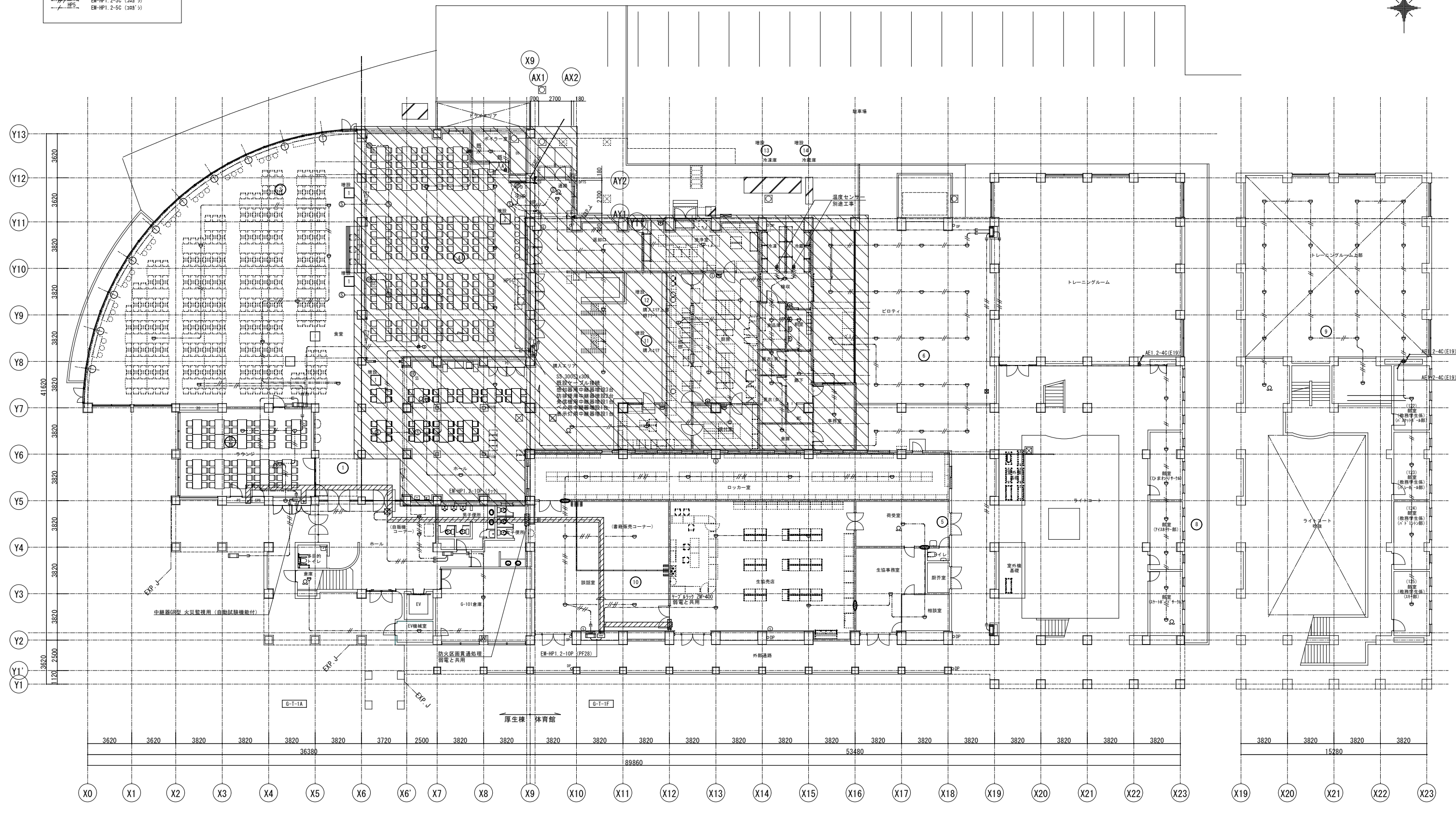
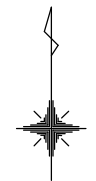
注2. 図中のシンボルで と は防火区画処理を示す。
防火区画・防火上主要な間仕切壁の貫通処理は下記による。
イ 貫通部及び両側 1m 以上は不燃材料とすること。
電線管と防火区画とのすきまも不燃材料で埋めること。
ロ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理にて施工すること。

厚生棟

体育館



1. 特記なき配管、配線は下記の通りとする。
- EM-AE1. 2-20 (E19)
 - EM-AE1. 2-20 (30A' 9)
 - EM-AE1. 2-40 (30A' 9)
 - EM-HP1. 2-30 (30A' 9)
 - EM-HP1. 2-50 (30A' 9)



1階平面図

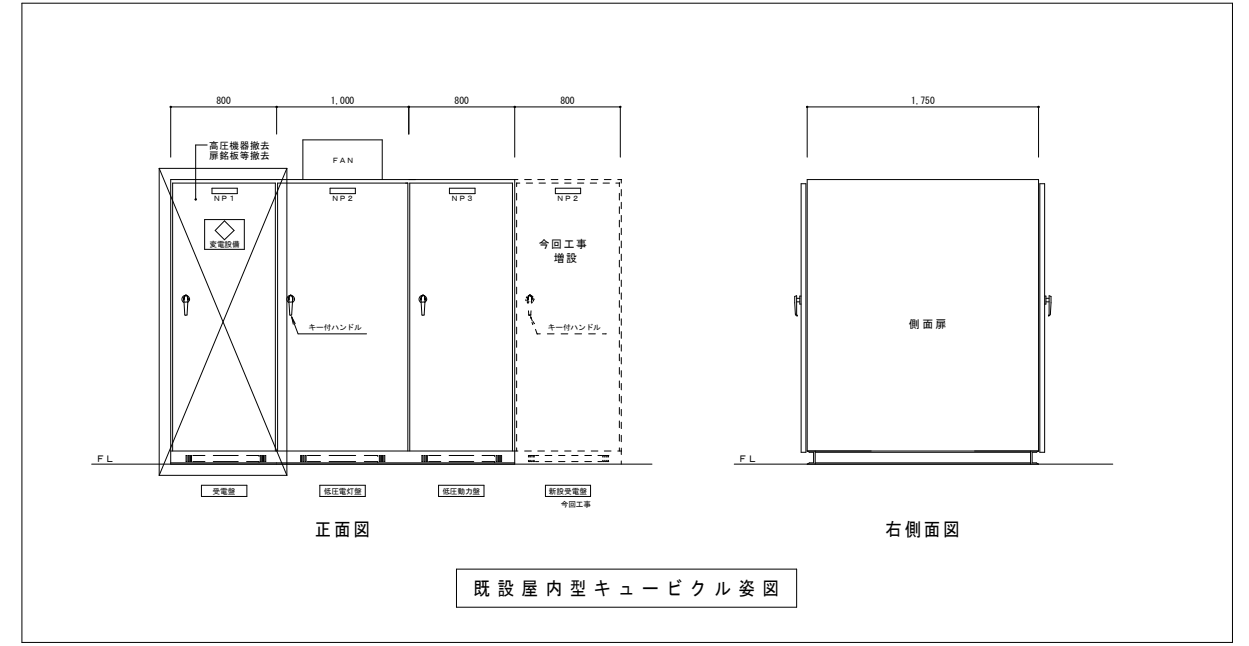
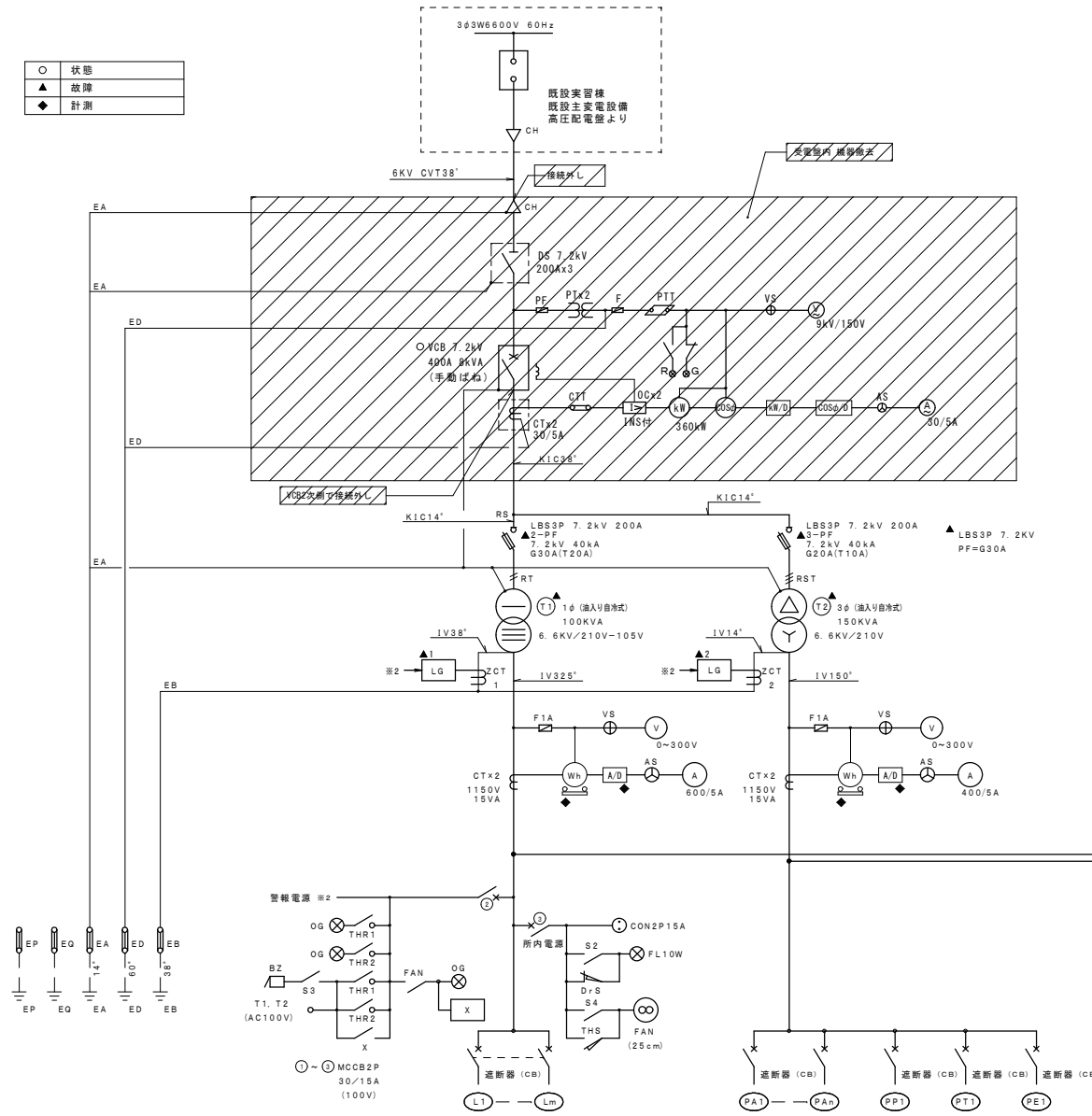
中2階平面図



注記1: 図示なきとも防火区画貫通配管E25を10ヶ所計上すること
 注記2: 図示なきとも既設配線との接続用に下記を計上のこと
 フォトリソグラフィ用配線 10個、ケーブルEM-AE1. 2-40 100m

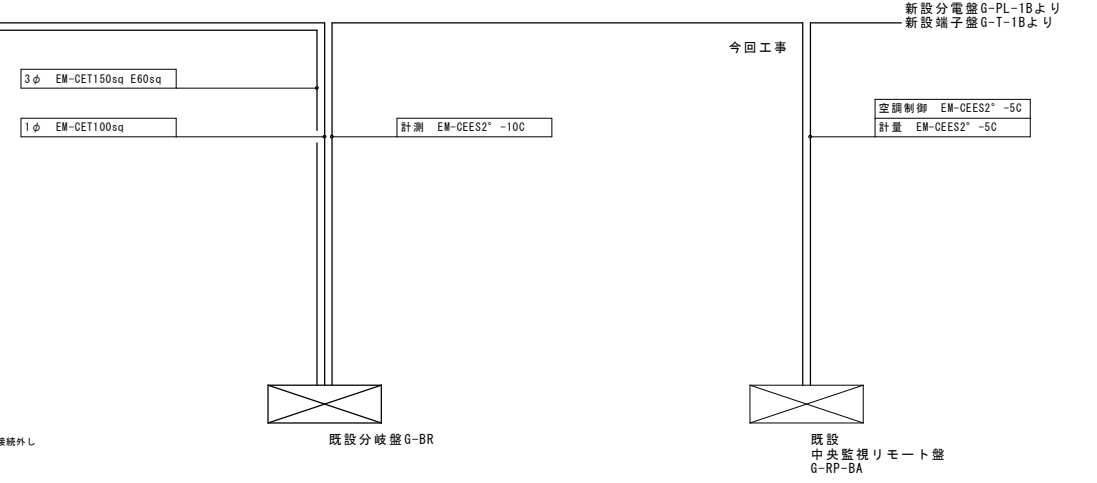
富山市安住町7番1号 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名	富山県立大学食堂増築等電気設備工事		管理技術者	1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇		図面番号	E-20
		図面名	火災報知設備 1階平面図【改修後】		縮尺	(A1) 1/150 (A3) 1/300	担当	原 監修	

○	状態
▲	故障
◆	計測



トランスNo	幹線No	負荷名称	WHM	開閉器 (MCCB)			容量 (kVA)	備考
				P	AF	AT		
T1	L01	共同溝	G-PL-BA	3	100	50	1.7	CV 14sq
	L02	1階共用	G-PL-1A	3	100	100	4.69	CV 38sq
	L03	売店	G-PL-1B	3	100	100	7.59	CV 38sq
	L04	キャッシュコーナー	G-L-1C	3	100	50	2.0	CV 38sq
	L05	売店	G-PL-1D	3	100	50	2.46	CV 38sq
	L06	ラウンジ	G-PL-E	3	100	50	6.07	CV 38sq
	L07	2階共用	G-PL-2A	3	100	100	5.8	CV 60sq
	L08	喫茶	G-PL-2B	3	100	75	6.4	CV 38sq
	L09	クラブハウス		3	100	50	3.38	CV 22sq
	L10	温室		3	100	100	5.0	CV 38sq
	L11	雨天練習場	H-L-1A	3	100	100	8.8	CV 38sq
	L12	部室 1階体育館	H-L-1B	3	100	50	4.94	CV 60sq
	L13							
	L14	研究室	H-PL-2B	3	100	50	5.54	CV100sq
	L15							
						115.9		

トランスNo	幹線No	負荷名称	WHM	開閉器 (MCCB)			容量 (kW)	備考
				P	AF	AT		
T2	PA1	共同溝	G-PL-BA	3	100	50	0.75	CV 14sq
	PA2	売店	G-PL-1B	3	100	100	7.59	CV 60sq
	PA3	売店	G-PL-1D	3	100	50	4.1	CV 38sq
	PA4	ラウンジ	G-PL-1E	3	100	100	5.1	CV 60sq
	PA5	売店	G-PL-2A	3	100	100	4.08	CV 60sq
	PA6	喫茶	G-PL-2B	3	100	100	9.27	CV 60sq
	PA7	食堂機械室	G-P-2A	3	400	300	57.25	CV200sq
	PA8			3	100	100		
	PA9	研究室	H-PL-2B	3	225	225	34.58	CV 100sq
	PP1	クラブハウス		3	100	100	3.0	CV 38sq
	PT1	温室		3	100	100	10.0	CV 38sq
	PE1	エレベーター		3	225	125	24.0	CV160sq
		予備		3	100	100		
		予備		3	100	100		
							100.5	

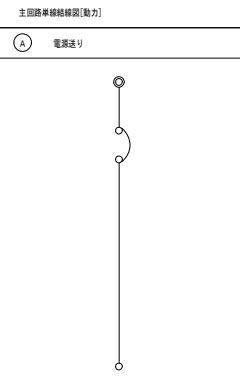


注記1. 図中シケルは/Dは信号変換器を示し、当該信号を中央監視装置に出力するものとなっている。
 注記2. 積算電力計WHMは検定付、パルス発信器付となっている。
 注記3. 状態、故障および計測は既設中央監視装置に接続されている。改修後現況復旧のこと。

斜線表示 今回工事を示す

動力分電盤結線図

盤名称 盤形式	結線図	負荷表				電気特性				分岐遮断器			制御 操作方式	操作制御スイッチ	連動・インターロック	付属機器			表示			中央監視盤 又は 遠方表示盤			備考		
		番号	記号	名称		相線	電圧 (V)	容量 (KW)	台数	合計 (KW)	種類	極				A F	A T	A M	E	S C	G L	R L	O L	発停		G L	R L
G-PL-1B (壁掛型) 電灯盤と一体型		①	ACP-1	ヒートポンプ/エアコン 屋外機	3	3	200	1	10.80	E	3	100	100														
		②	H	自販機				1	1.50				50	30													
		③		予備																							
		④		予備																							
分岐盤 G-BR (自立型)				12.30KW その(1)																							
				40.68KW 将来工事																							
				将来工事																							
				16.83KVA その(1)																							
				17.71KVA 将来工事																							
				将来工事																							



電灯分電盤結線図

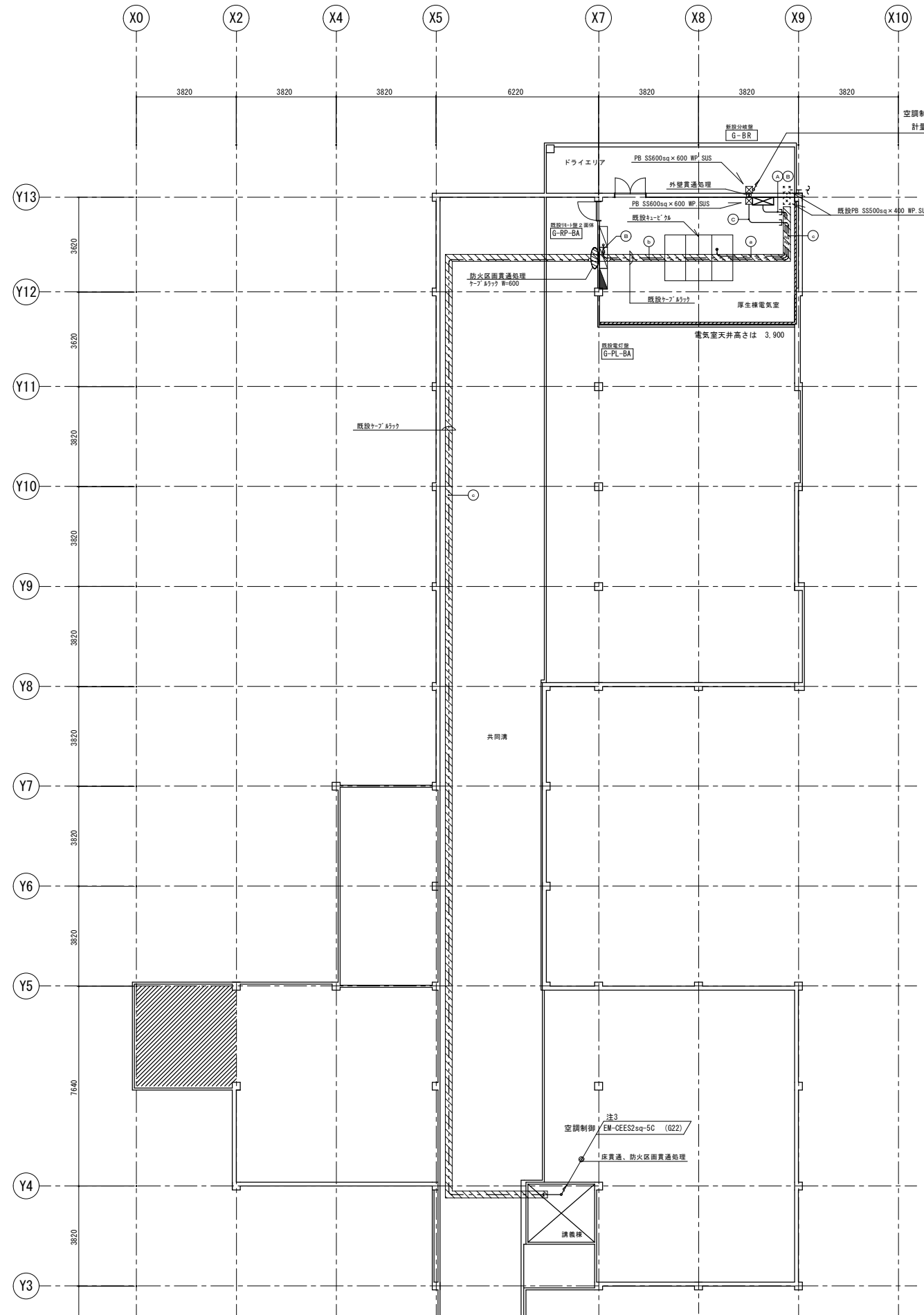
盤名称 盤形式	回路構成	結線図	分岐回路							分岐遮断器			主回路	リモコン機器		中央監視盤			備考										
			回路 番号	電圧 (V)	負荷容量 (VA)	負荷 区分	種類	極数	A F	A T	R y 個数	制御機器		発停	R L	O L	R y 個数	制御機器		発停	R L	O L							
G-PL-1B (壁掛型) 動力盤と一体型		①	100	709	L M	1	50	20	①	▲×7																			
		②		919							▲×16	■×6																	
		③																											
		④																											
		⑤	100	300	C M	1	50	20	①																				
		⑥		200																									
		⑦		500																									
		⑧		300																									
		⑨		200	C			50	20																				
		⑩		100																									
		⑪																											
		⑫		200	800	C M	1	50	20	①																			
		⑬		100	2500	P M	1	50	40	①																			
		⑭			2500																								
		⑮		200	1600	C M	1	50	20	①																			
⑯			1600																										
⑰			1600																										
⑱			1500																										
⑲			1500																										

注記 1
回路番号区分は下記とする
□ : 1φ2W 100V-AC
○ : 1φ2W 200V-AC
◇ : 3φ3W 200V-AC
△ : 1φ2W 100V-ACG
▽ : 1φ2W 200V-ACG
◇ : 3φ3W 200V-ACG
△ : 1φ2W 100V-DC

注記 2
負荷区分は下記とする
L : 電 灯
C : コンセント
F : ファンコイル
P : 専用電源
遮断器の種類は下記とする
M : MCB
E : ELB

注記 3
図中リモコン機器シンボル ▲ ● ■ は、下記とする
▲ : リモコンリレー (100Vは片切り、200Vは両切りとする)
■ : フル2線リモコンリレー 制御用 T/U 4回路の内 1回路とする

主回路単線結線図【電力】
○



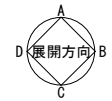
新設盤G-PL-1Bより

3φ	EM-CET38sq E38sq (G42)
1φ	EM-CET60sq (G54)
3φ	EM-CET100sq (E75)
1φ	EM-CET150sq (E82)
予備	EM-CET100sq (G54) x 2
空調制御	EM-CEES2sq-5C (G22) 注1
計量	EM-CEES2sq-5C (G22) 注2

注1 空調制御ケーブルは1階新設端子盤G-T-1Bより既設講義棟1階PS内中央監視設備まで配線接続する。
 1階新設端子盤G-T-1B二次側配線は機械設備工事とする。
 注2 計量ケーブルは1階新設分電盤G-PL-1Bより厚生機電気室既設G-RP-BAまで配線する。
 注3 立上げ位置のほぼ真上の講義棟1階PS内に設置された既設中央監視VE-1盤K-RP-2Aに接続する。

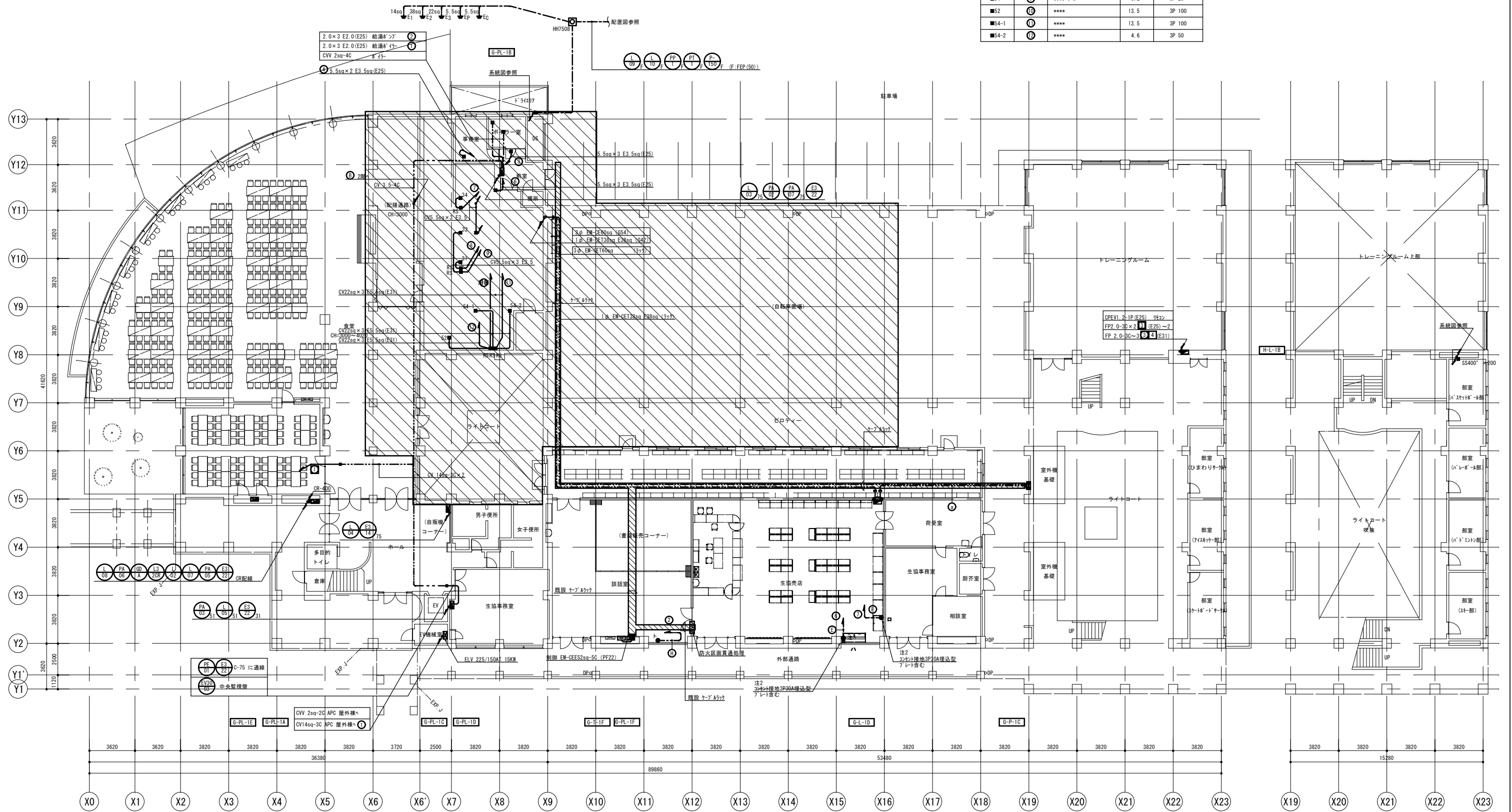
①	3φ	EM-CET100sq	(特75)?
②	1φ	EM-CET150sq	(特75)?
③	3φ	EM-CET100sq	(E75) 塗装
④	1φ	EM-CET150sq	(E82) 塗装
⑤	計量	EM-CEES2sq-10C	(特75)?
⑥	計量	EM-CEES2sq-5C	(特75)?
⑦	計量	EM-CEES2sq-10C	(E31) 塗装
⑧	計量	EM-CEES2sq-5C	(E25) 塗装
⑨	空調	EM-CEES2sq-5C	(特75)?
⑩	空調	EM-CEES2sq-5C	(E25) 塗装

注記: 屋外露出配管(G管)は溶融亜鉛付塗装とする。



記号	名称	備考
■	電灯分電盤	
■	動力制御盤	
■	動力・電灯分電盤	
■	70kVトランス	SS150sq×100
///	立上り、素通し、立下げ	

記号	配線番号	負荷名称	容量(kw)	Tr 開閉器(A)
■16	①	冷蔵庫	0.75	—
■17	②	冷蔵庫	1.1	—
■31	③	コピー機	0.6	3P 10
■32	④	ワーケーションユニット	3.2	3P 20
■34	⑤	コピー機	3.2	3P 20
■52	⑥	****	13.5	3P 100
■54-1	⑦	****	13.5	3P 100
■54-2	⑧	****	4.6	3P 50



1階平面図

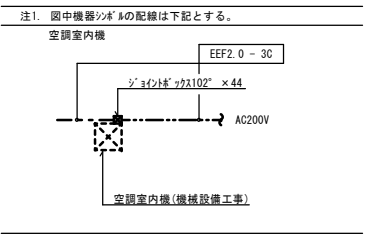
中2階平面図

今回工事範囲

凡例		
記号	名称	備考
■	電灯分電盤、動力制御盤	
■	動力・電灯分電盤	
■	空調室内機	
■	空調室外機	
■	770リットルタンク	SS150sq×100
■	770リットルタンク	中形四角深型
■	スライダ付排水タンク	A型1個用
■	770リットルタンク	A型
■	立上り、素通し、立下げ	
■	換気扇	機械設備工事

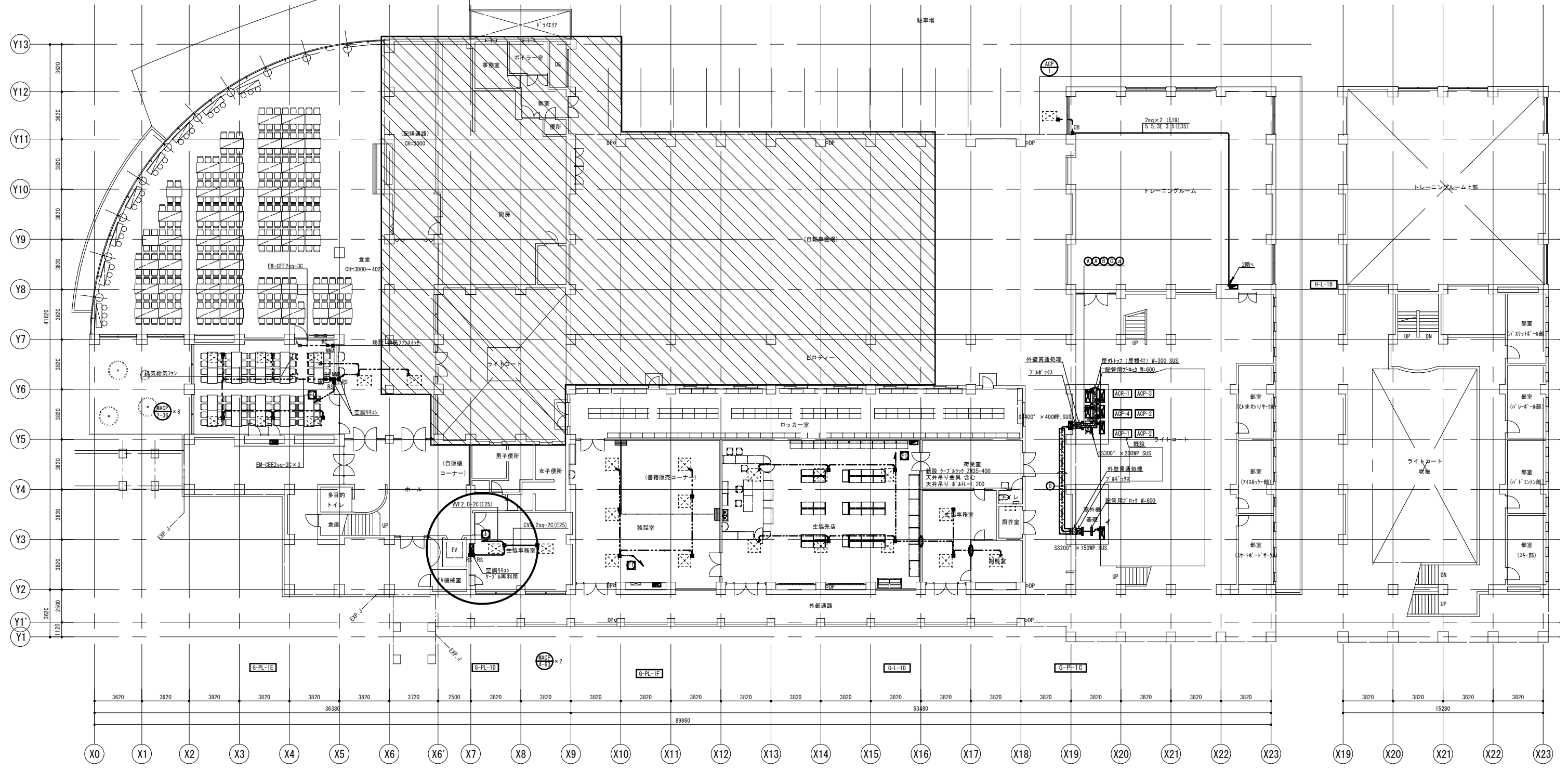
1、特記なき配管、配線は下記の通りとする。
 --- EEF2.0-3C (308'5)

注記： 図中のシンボルで **■** と **●** は防火区画処理を示す。
 防火区画・防火上主要な間仕切壁の貫通処理は下記による。
 イ 貫通部及び両側 1m 以上は不燃材料とすること。
 電線管と防火区画とのすきまも不燃材料で埋めること。
 ロ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理にて施工すること。



記号	負荷記号	負荷名称	電源	容量 (kw)	使用ケーブル	保護管				備考
						いんべい	露出	屋外	ケーブル	
①	ACP-2	ヒートポンプエアコン	3φ200V	6.75 kw	CE8" -4C	PF28	E31	G28	○	○
②	ACP-3	ヒートポンプエアコン	3φ200V	5.77 kw	CE8" -4C	PF28	E31	G28	○	○
③	ACP-4	ヒートポンプエアコン	3φ200V	2.64 kw	CE5.5" -4C	PF22	E25	G22	○	○
④	イ	冷蔵庫用屋外機	3φ200V	3.70 kw	CE5.5" -4C	PF22	E25	G22	○	○
⑤	ACR-1	エアコン	1φ100V	1.04 kw	CE3.5" -4C	PF22	E25	G22	○	○

注記： 屋外露出配管はG管（溶融亜鉛メッキ）塗装とする。



1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

A21		A42		D	IL 100W×1	F21		F42		G41		H22W	FDL 18W			I21		K21T	LDS 60W			M21W	防雨型																																																											
A22		A43T	FPL 36W×2			F22		F42Wg	8'-1'-付	G42						I41																																																																		
A41		A42W	④ FL40W×2 WP-SUS			F41		F42Wg	8'-1'-付							I21Wg	8'-1'-付 SUS																																																																	
埋込下面開放型 (コック+)																																																																																		
N22W	FDL 28W×2			O11	FL 4W	P21	FL 20W×1			S31T	FDL 27W×1			T31	FL 30W×1			X11	FL 10W×1			Zs31D	FDL27W×1		n4W	40W×1																																																								
A22										S32T	FDL 27W×2																																																																							
A41																																																																																		
防雨型																																																																																		
R31T	FDL 27W			a4d	IL 40W×1			e21T	FDL 18W×1	a	LED 1.5W	非常灯		b	LED 1.5W	非常灯		c	LED	避難口誘導灯		d221	LED 21.5W×1		f221	LED 21.5W×1																																																								
R32T	FDL 26W																																																																																	
g	LED 33.3W×1			h	LED 44.3W×1			i	LED 67.0W×1				j	LED 86.5W×1				q	LED 104.9W×1			r	LED 78.0W																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">NFBS91605</th> </tr> <tr> <th>器具取付高さ</th> <th>2.3m</th> <th>2.4m</th> <th>2.6m</th> <th>2.8m</th> <th>3.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器具長さ</td> <td>A.1</td> <td>4.2</td> <td>4.6</td> <td>4.7</td> <td>4.9</td> </tr> <tr> <td>器具幅</td> <td>A.2</td> <td>9.2</td> <td>10.2</td> <td>10.8</td> <td>11.9</td> </tr> <tr> <td>器具重量</td> <td>A.4</td> <td>7.4</td> <td>8.2</td> <td>8.7</td> <td>8.6</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">NFBS93005</th> </tr> <tr> <th>器具取付高さ</th> <th>3.0m</th> <th>4.0m</th> <th>5.0m</th> <th>6.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器具長さ</td> <td>A.1</td> <td>6.9</td> <td>7.9</td> <td>8.7</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>器具幅</td> <td>A.2</td> <td>15.2</td> <td>16.6</td> <td>17.9</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>器具重量</td> <td>A.4</td> <td>11.6</td> <td>14.6</td> <td>17.2</td> <td>19.4</td> </tr> </tbody> </table>																								NFBS91605						器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.6m	2.8m	3.0m	器具長さ	A.1	4.2	4.6	4.7	4.9	器具幅	A.2	9.2	10.2	10.8	11.9	器具重量	A.4	7.4	8.2	8.7	8.6	NFBS93005						器具取付高さ	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	器具長さ	A.1	6.9	7.9	8.7	8.4	器具幅	A.2	15.2	16.6	17.9	22.8	器具重量	A.4	11.6	14.6	17.2	19.4
NFBS91605																																																																																		
器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.6m	2.8m	3.0m																																																																													
器具長さ	A.1	4.2	4.6	4.7	4.9																																																																													
器具幅	A.2	9.2	10.2	10.8	11.9																																																																													
器具重量	A.4	7.4	8.2	8.7	8.6																																																																													
NFBS93005																																																																																		
器具取付高さ	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m																																																																														
器具長さ	A.1	6.9	7.9	8.7	8.4																																																																													
器具幅	A.2	15.2	16.6	17.9	22.8																																																																													
器具重量	A.4	11.6	14.6	17.2	19.4																																																																													

凡例	記号	名称	備考
	□	電灯分電盤	
	⊞	動力・電灯分電盤	
	○	照明器具 露出型	FL110×2灯用
	○	照明器具 露出型	FL40W×2灯用
	○	照明器具 露出型	FL40W×1灯用
	○	天井付型白熱灯	
	○	天井付型白熱灯	
	□	水廻り灯	

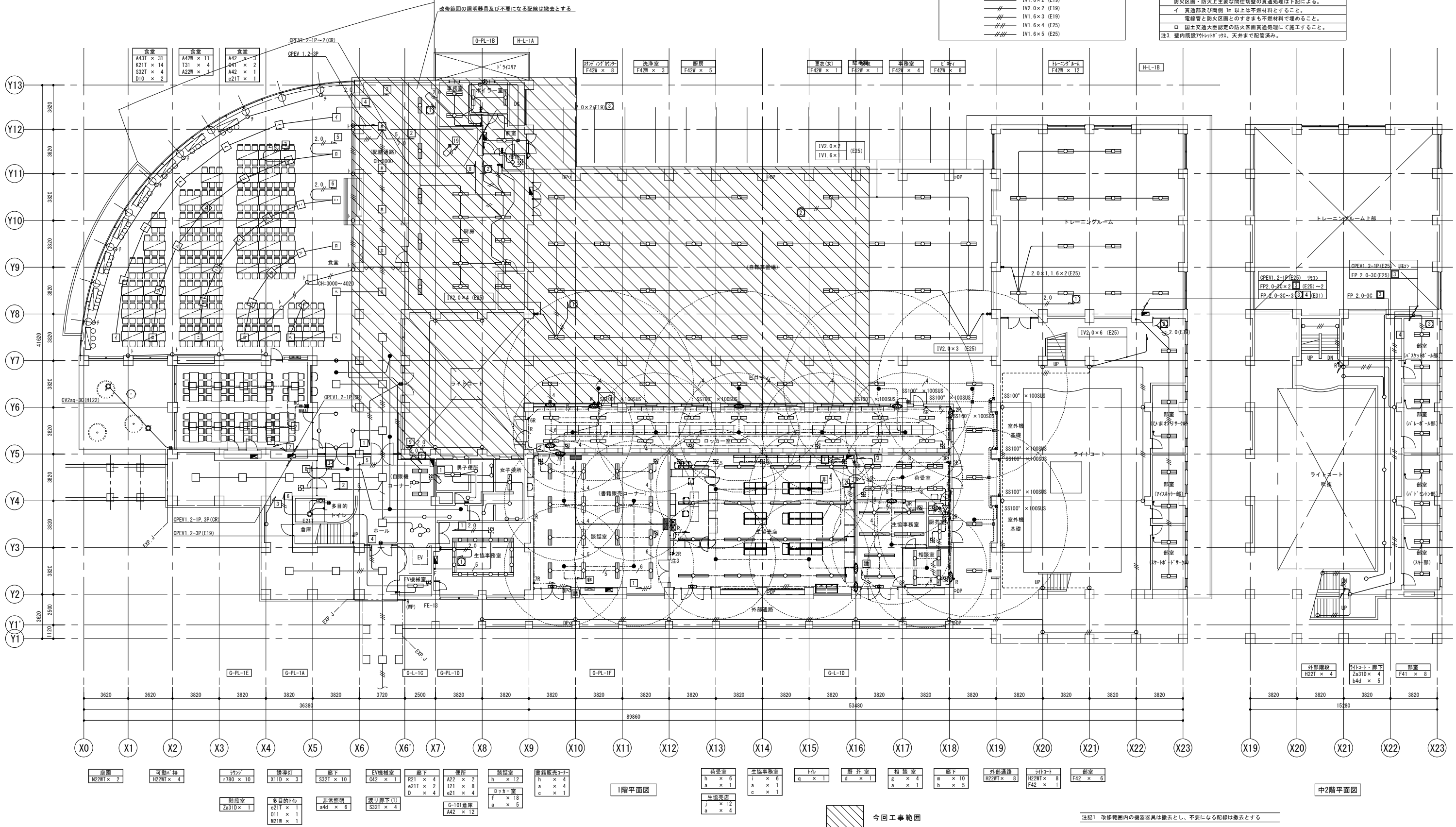
凡例	記号	名称	備考
	○	照明器具 露出型	FL40W×1灯用
	●	非常照明	
	●	****	
	○	避難口誘導灯	FL40W×1灯用
	○	スリット型LED照明器具	A型1個用
	○	スリット	
	○	スリット	

凡例	記号	名称	備考
	□	フック付	SS150sq×100
	○	フック付	A型
	○	換気扇	機械設備工事
	○	リモコン	
	○	人感センサー	FL110×2灯用
	///	立上り、素通り、立下げ	観音

凡例	記号	名称	備考
1. 指定なき配管・配線は下記の通りとする。			
電	---	EM-EFF1. 6-30 (30h ² /s)	
	---	EM-EFF1. 6-20×2 (30h ² /s)	
	---	EM-EFF1. 6-20×3 (30h ² /s)	
	---	EM-EFF1. 6-30×2 (30h ² /s)	
	---	EM-EFF1. 6-20×2+20 (30h ² /s)	
	---	EM-EFF1. 6-20×4 (30h ² /s)	
	---	EM-EFF2. 0-30 (30h ² /s)	
	---	EM-AE1. 2-20 (30h ² /s)	
	---	EM-EI1. 6×3 (E19)	
	---	EM-EI1. 6×4 (E19)	
	---	IV1. 6×2 (E19)	
	---	IV1. 6×3 (E19)	
	---	IV1. 6×4 (E25)	
	---	IV1. 6×5 (E25)	

凡例	記号	名称	備考
1. 指定なき配管・配線は下記の通りとする。			
非常照明設備	---	PF2. 0-20 (E25)	
非常照明	---	EM-EFF1. 6-30	
非常照明	---	EM-EI1. 6×3 (E19) 建築	
誘導灯	---	EM-EFF1. 6-30	
誘導灯	---	VVF2. 0-30+AEL. 2-4C	

注1. ただし、こがし配線で壁内引下げ、コックリ内は適合する
電線管 (PF管) で保護のこと。
また条線記号に添字のあるものは「種別」・「配管径」を添字に読みかえること。
注2. 図中のシンボルで **IIII** と **IIIIII** は防火区画処理を示す。
防火区画・防火上主要な開仕切壁の貫通処理は下記による。
イ 貫通部及び両側 1m 以上は不燃材料とすること。
電線管と防火区画とのすみまも不燃材料で埋めること。
ロ 国土交通大臣認定の防火区画貫通処理に施工すること。
注3. 壁内既設70Vレドランプ、天井まで配管済み。

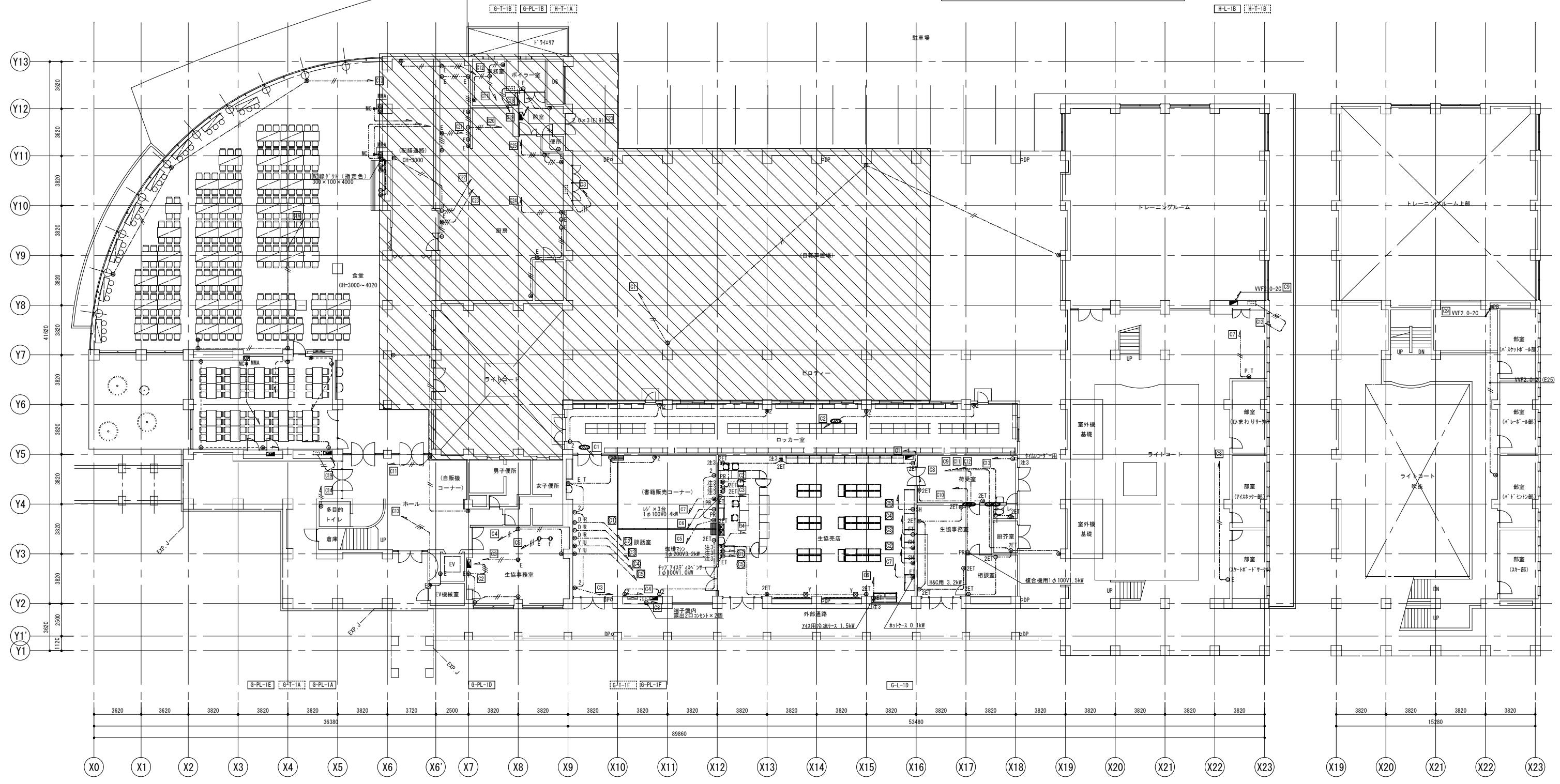


凡例	記号	名称	備考
	Ⓜ	電灯分電盤	
	Ⓜ	動力・電灯分電盤	
	Ⓜ	コンセント	
	Ⓜ	コンセント	2P15A×2
	Ⓜ	コンセント	2P15A×1 E付
	Ⓜ	コンセント	2P15A×1 E付 防雨形
	Ⓜ	コンセント	2P15A×2 E付 防雨形
	Ⓜ	コンセント	2P15A×1 ET付
	Ⓜ	コンセント	2P15A×2 ET付

凡例	記号	名称	備考
	Ⓜ	コンセント	2P15A×1 ET付 自動水栓用
	Ⓜ	コンセント	接地2P30A×1 複合機用φ100V 5kW
	Ⓜ	コンセント	2P15A×1 ET付 冷房+照明φ200V 2kW
	Ⓜ	コンセント	2P15A×2 ET付 給湯器用φ200V 5kW
	Ⓜ	抜止めコンセント	
	Ⓜ	コンセント+3相E-接地φ100V 3相	A型1個用
	Ⓜ	3相E-接地φ100V 3相	A型
	Ⓜ	3相E-接地φ100V 3相	
	Ⓜ	アースφ100V 3相	SS150sq×100

注1: 指定なき配管・配線は下記の通りとする。

---	EM-EEF2. 0-3C (PF22)
---	EM-EEF2. 0-3C (10kW)
---	EEF2. 0-2C
---	EEF2. 0-3C
---	IE2. 0×2 (PF16)
---	IE2. 0×3 (PF16)
---	IE2. 0×2 (PF16)
---	IE2. 0×3 (PF16)
---	CE5. 5" -3C
---	EEF2. 0-3C×2
---	EEF2. 0-3C×3
---	EEF2. 0-3C×4
---	導入線 (PF16)



1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

注記1: 改修範囲内の機器器具は撤去とし、不要になる配線は撤去とする

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432-9785
 理事長 中川 潔
 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

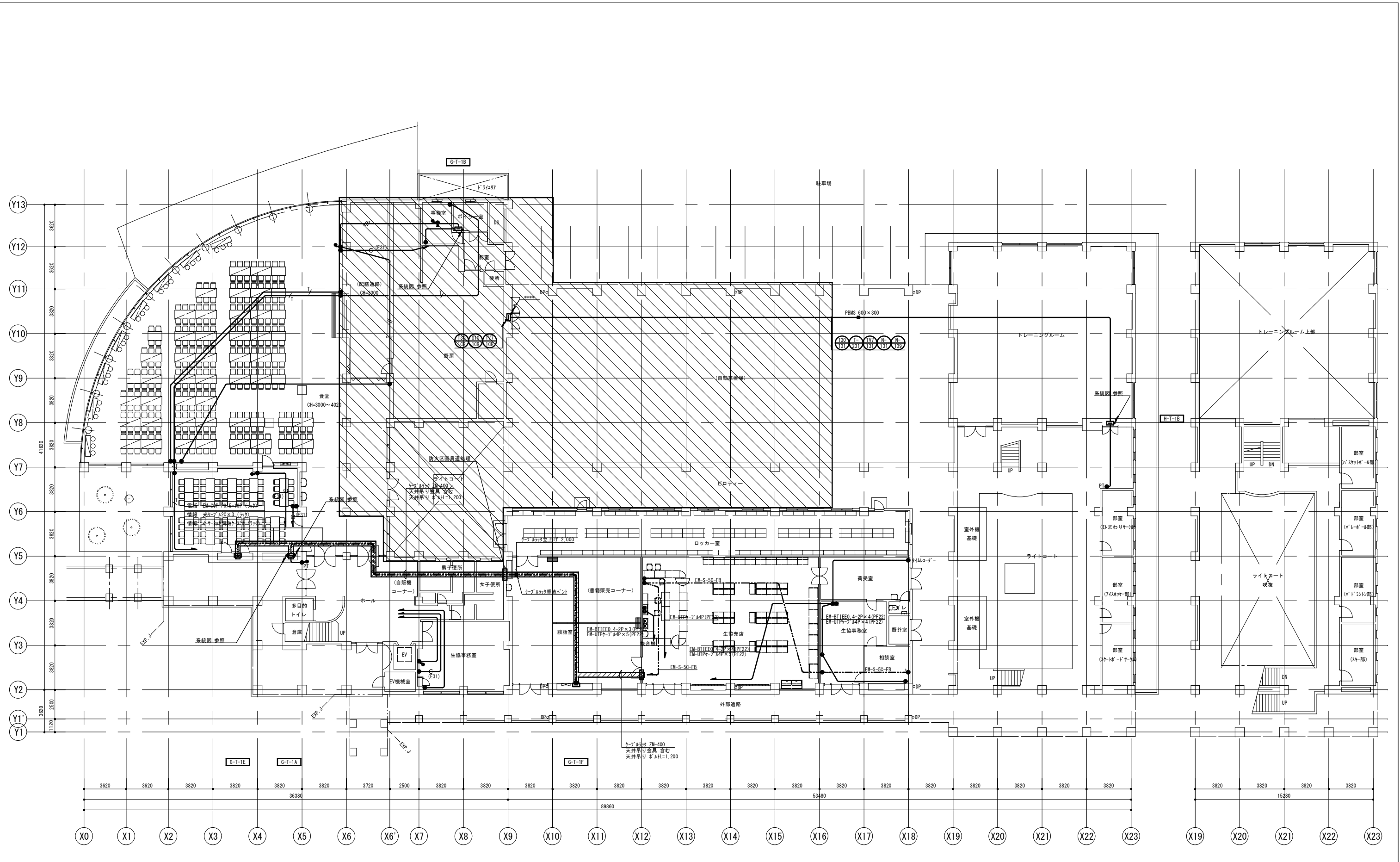
富山県建築設計監理協同組合
 一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等電気設備工事
 図面名 コンセント設備 1階平面図【改修前】

縮尺 (A1) 1/150
 (A3) 1/300

管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇
 担当 原 監修

図面番号 E-28



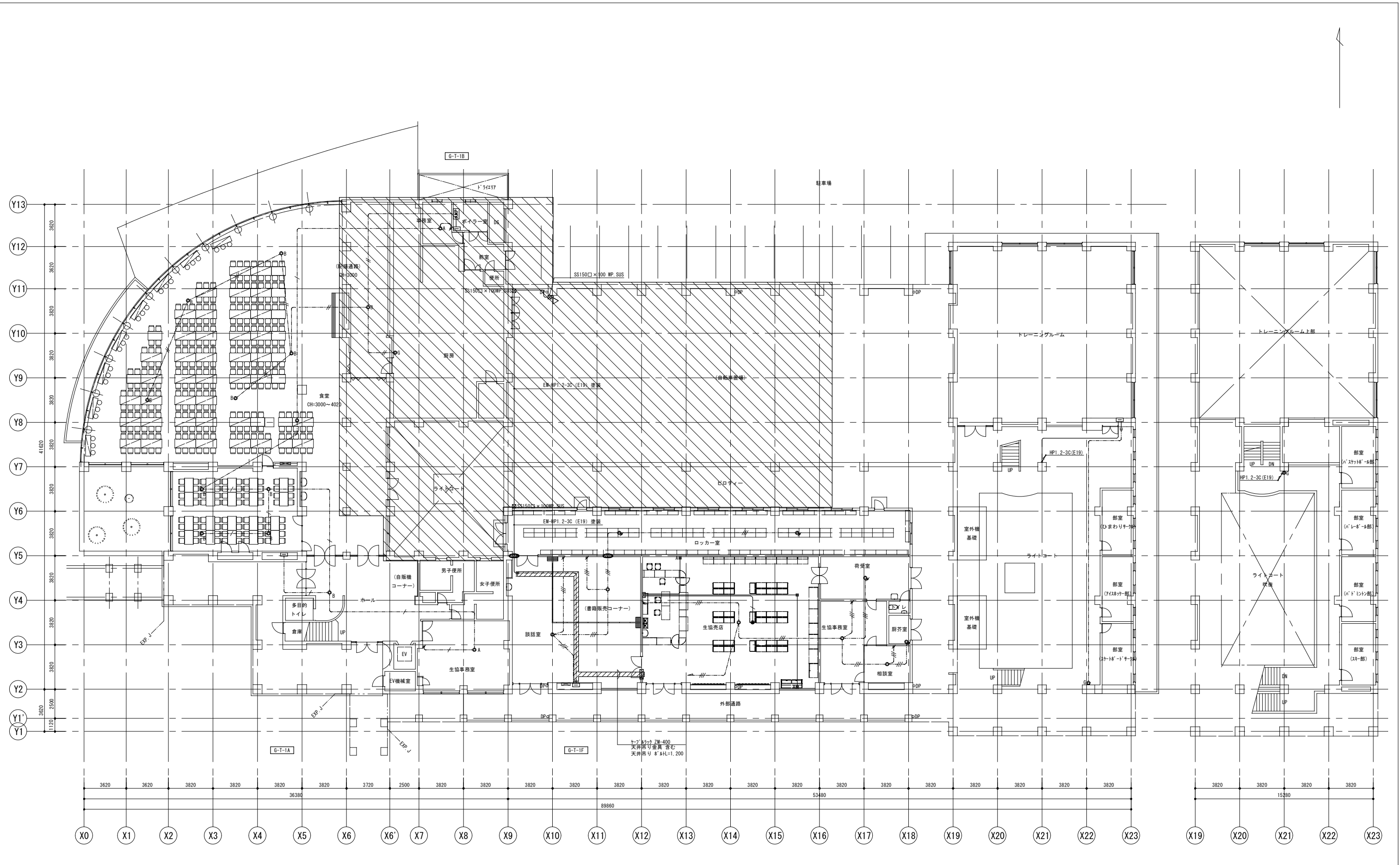
1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

注記1 改修範囲内の機器器具は撤去とし、不要になる配線は撤去とする

富山市安住町7番1号 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名	富山県立大学食堂増築等電気設備工事		管理技術者	1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇		図面番号
		図面名	電話・情報・テレビ 1階平面図【改修前】	縮尺	(A1) 150 (A3) 300	担当	原 監修	E-29



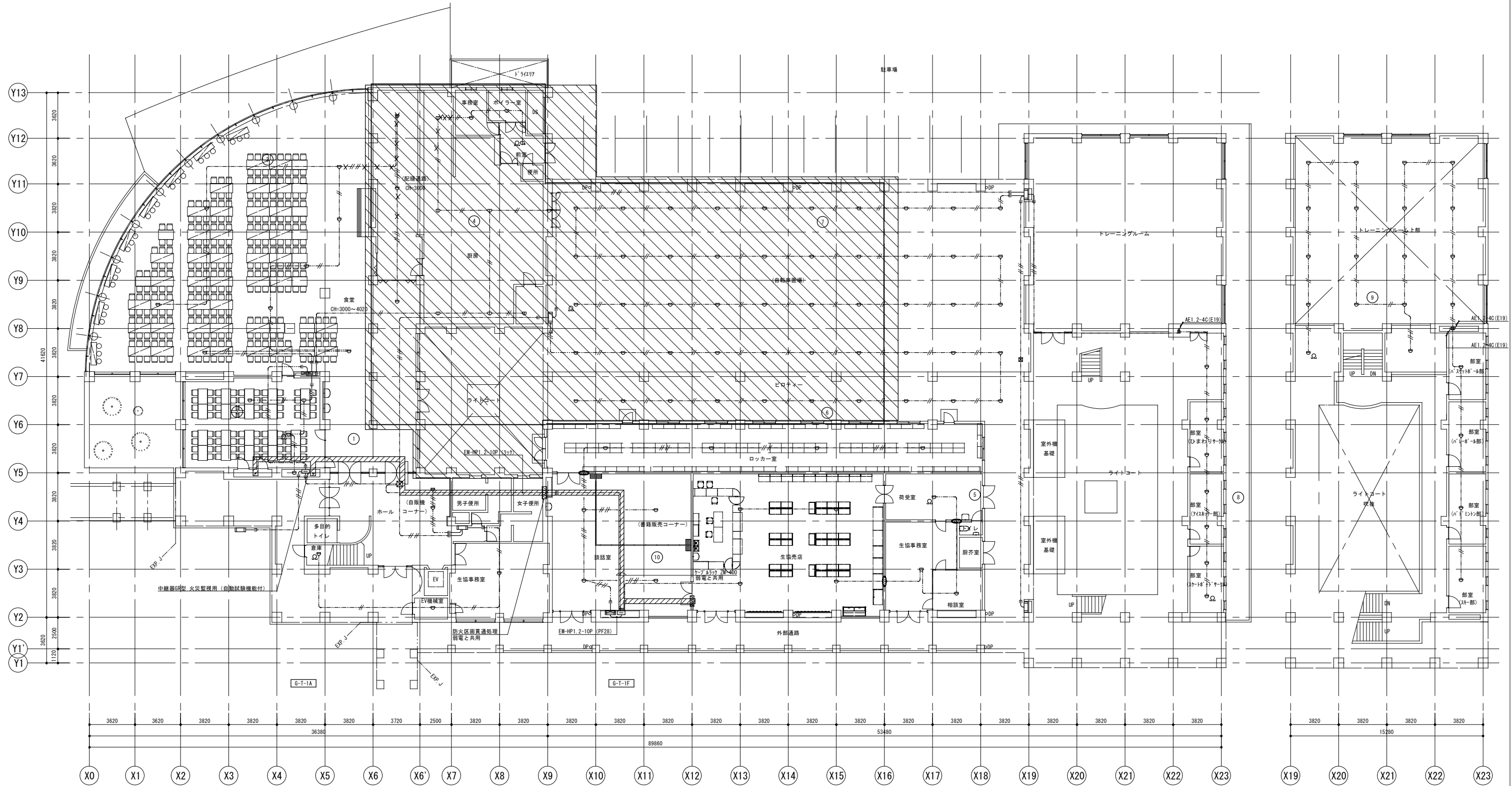
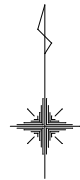
1階平面図

中2階平面図

今回工事範囲

注記1 改修範囲内の機器器具は撤去とし、不要になる配線は撤去とする

富山市安住町7番1号 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名	富山県立大学食堂増築等電気設備工事		管理技術者	1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇		図面番号	E-30
		図面名	放送設備 1階平面図【改修前】	縮尺	(A1) 1/150 (A3) 1/300	担当	原 監修		



1階平面図

中2階平面図

 今回工事範囲

注記1 改修範囲内の機器器具は撤去とし、不要になる配線は撤去とする

富山市安住町7番1号 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名	富山県立大学食堂増築等電気設備工事		管理技術者	1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇		図面番号
		図面名	火災報知設備 1階平面図【改修前】		縮尺	(A1) 1/150 (A3) 1/300	担当	原 監修